

いそごポケット

～磯子区統計白書 2015～



区のシンボルマーク（昭和58年10月制定）



このシンボルマークは、区民の交流と連帯の象徴として公募により制定されました。磯子区の頭文字『イ』をひらがなとローマ字の『i』（愛）で象徴化し、海に隣接する区にふさわしいよう、波と未来に向う太陽をデザインしたものです。

区の木・区の花デザインマーク（平成9年10月制定）



ISOGO
区の木「梅」

人と人の輪を円で表現。杉田の梅林と円海山をイメージして、海と山そして地球を表現しています。



区の花
「コスモス」

2つのコスモスがやさしげに語りあっているようなイメージで描いています。

区の木・区の花のデザインマークは平成9年10月に区制70周年を記念して公募により制定されました。

磯子区マスコットキャラクター「いそっぴ」（平成23年4月制定）



磯子まつりのマスコットキャラクターとしてデザインされ、平成23年4月に磯子区のマスコットキャラクターになりました。磯子の英文字「I・S・O・G・O」をモチーフに、頭には「区の木」である「梅」を飾っています。

※「区の花」であるコスモスを頭に飾っているバージョンもあります。

磯子区地域福祉保健計画の案内役「梅さん」（平成18年4月制定）



梅さんは、平成18年度に策定された「磯子区地域福祉保健計画（愛称：スイッチON磯子）（詳しくはP.36）」の案内役として生まれたキャラクターです。平成23年度からは第2期目の磯子区地域福祉保健計画（愛称：スイッチON磯子Ⅱ）が始まり、平成25年には梅さんのイラストが新たにリニューアルしました。

地域福祉保健計画をより多くの区民の皆さんに知っていただけるよう日々奮闘しています。

I 磯子区の概要

・地勢	1
・磯子区の主なデータ	2
・人口	3
コラム1◆意外に知らない磯子区の数値	10
・産業	11
1. 第一次産業	12
2. 第二次産業	13
3. 第三次産業	14

II 区民の生活

・生活環境	15
1. 自治会・町内会	15
コラム2◆自治会町内会の加入のご案内	16
コラム3◆商店街振興・商店街についての区民意識調査	17
2. 安全・安心	19
コラム4◆磯子区 安全・安心メール (isogo-safety)	20
3. 地域防災・火災救急	21
4. 公園・道路	24
コラム5◆おやすみベンチについて	25
5. ごみと資源物	26
コラム6◆3R 夢戦隊磯子マモルンジャー	26
6. 鉄道・道路交通	27
・福祉・保健	28
1. 子育て	29
コラム7◆放課後の居場所づくり	31
2. 高齢者	32
コラム8◆磯子区版エンディングノートを書いてみませんか!!	33
3. 障害者	34
4. 生活保護	35
コラム9◆第2期磯子区地域福祉保健計画 (スイッチON磯子Ⅱ)	36
・保険・年金	37
・税金	38

III お役立ち情報

・磯子区の予算	40
・磯子区の歴史年表	41
・町別の面積・世帯数・人口のデータ	44
・統計調査	46
コラム10◆国勢調査とは	46
・選挙	47

ご利用に当たって

- ・数値の単位未満は四捨五入を原則としています。
- ・このため、統計の数字と内訳の計及び表・グラフの割合の計が一致しない場合があります。
- ・表、グラフ中の符号は次のとおりです。
- 「0」… ゼロまたは単位未満
- 「-」… 皆無またはデータなし

「▲」… マイナス(-)

「X」… 数値が小さいため、秘密保護を目的に特に秘したもの

- ・本書に掲載した統計資料について更に詳細な数値等が必要な場合は、磯子区総務部総務課統計選挙係にお問い合わせください。

磯子区総務部総務課統計選挙係

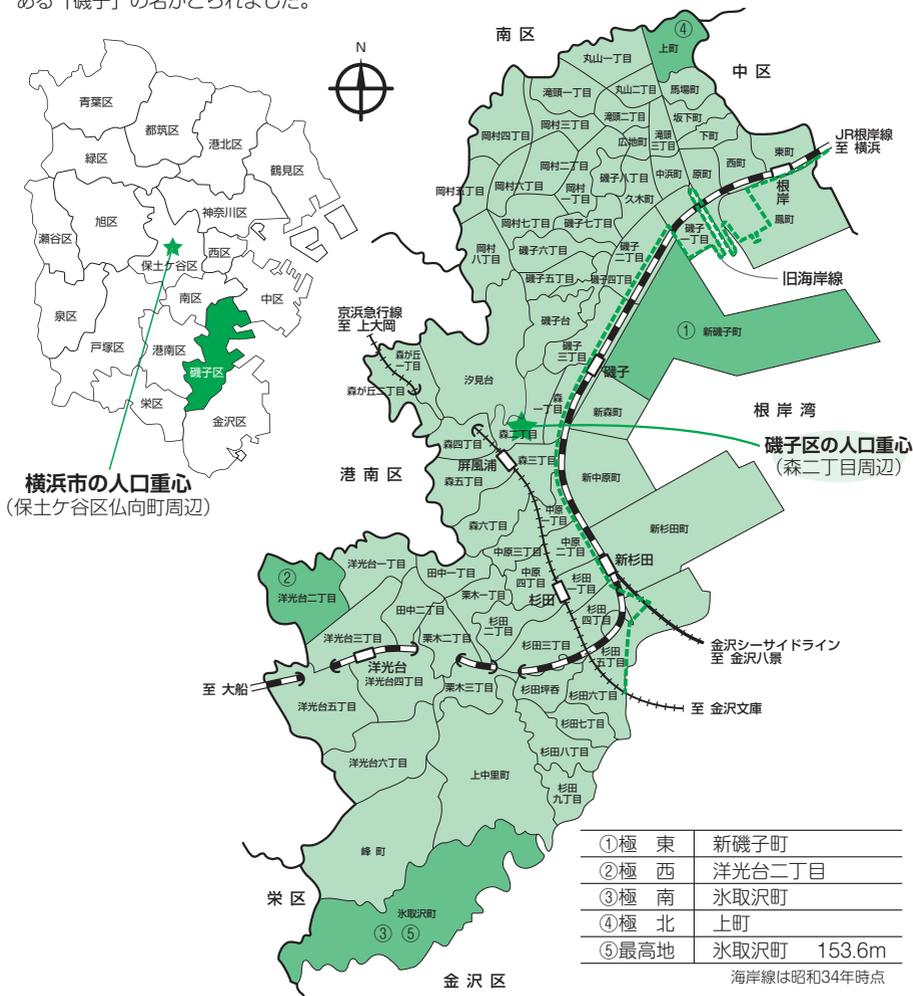
TEL (045)750-2316~7

磯子区の概要

地 勢

磯子区は市の南東部に位置し、根岸湾に面した平地とそれを囲むように広がる丘陵地、その境にある斜面緑地からなっています。

昭和2年10月に、横浜市の区制施行により誕生した横浜市で最も古い区の一つで、区名は地域の中心である「磯子」の名がとられました。



戦前は別荘地や海水浴場として有名で、海苔の養殖でも知られていました。昭和34年頃から始まった根岸湾の埋め立てにより京浜工業地帯の一翼を担う重化学工業地帯がつけられました。これに伴い、汐見台や洋光台等で大規模団地開発がすすみ、さらに根岸線の延伸によりベッドタウンとして人口が急増しました。現在でも海づり施設やヨットハーバーなどで海が楽しめ、区南部には市内でも有数の大規模な緑地が広がり自然に接することができるなど、魅力あるまちであり続けています。

磯子区の主なデータ

	単位	磯子区	横浜市	基準日	順位	
面積	km ²	19.02	435.21	H27.4.1	14位	
人口	人	164,337	3,712,170	H27.4.1	13位	
世帯数	世帯	73,304	1,638,946	H27.4.1	14位	
1世帯当たり人員	人	2.24	2.26	H27.4.1	11位	
人口密度	人/km ²	8,640	8,530	H27.4.1	9位	
外国人人口	人	3,434	78,576	H27.3.31	8位	
高齢者（65歳以上）人口	人	43,348	850,165	H27.3.31	11位	
高齢化率	%	26.0%	22.8%	H27.3.31	5位	
昼夜間人口比率	%	83.8%	91.5%	H22.10.1	10位	
合計特殊出生率	—	1.30	1.31	H25	10位	
産業	第一次産業従業者数業	人	25	1,514	H24.2.1	13位
	第二次産業従業者数	人	11,055	238,266	H24.2.1	9位
	第三次産業従業者数	人	35,839	1,188,820	H24.2.1	14位
刑法犯認知件数（※）	件	761	26,017	H26	3位	
ごみと資源の総排出量削減率（対21年度比）	%	▲9.4%	▲4.9%	H26	2位	
自治会町内会加入率	%	78.1%	76.1%	H26.4.1	10位	
保育所待機児童数	人	0	8	H27.4.1	—	
生活保護 保護率	%	17.4	19.2	H27.3.31	10位	
投票率（H26年衆院選【選挙区】）	%	53.43	54.12	H26.12.14	12位	
投票率（H27年統一地方選【市議会議員】）	%	43.45	42.00	H27.4.12	8位	
平成26年度予算（一般会計）	円	90億	2,051億	H27	—	

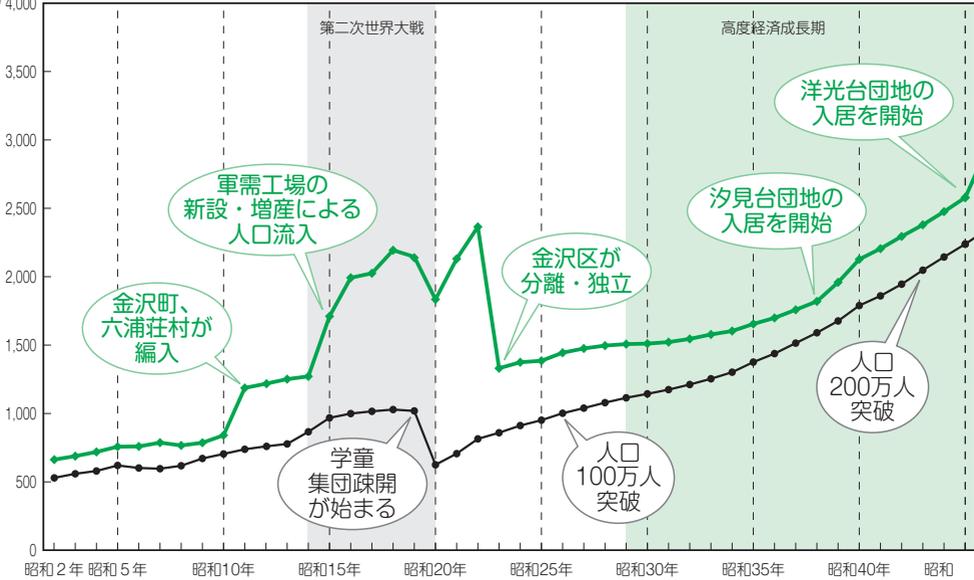
順位は横浜市内の数値の大きいものから順に並べた際の順位です。（※は数値が小さい方からの順位）

人口

◆横浜市と磯子区の人口の推移

〔横浜市〕

(千人) 4,000



昭和2年 昭和5年 昭和10年 昭和15年 昭和20年 昭和25年 昭和30年 昭和35年 昭和40年 昭和

区制施行により鶴見区・神奈川区・中区・保土ヶ谷区・磯子区が誕生(昭和2年)

ニューヨーク株式大暴落、世界恐慌始まる(昭和4年)

港北区・戸塚区が誕生(昭和14年)

横浜大空襲(昭和20年)
西区誕生(昭和19年)
南区誕生(昭和18年)

磯子区の一部が分区し、金沢区が誕生(昭和23年)

テレビ放送開始(昭和28年)

横浜開港100年(昭和33年)

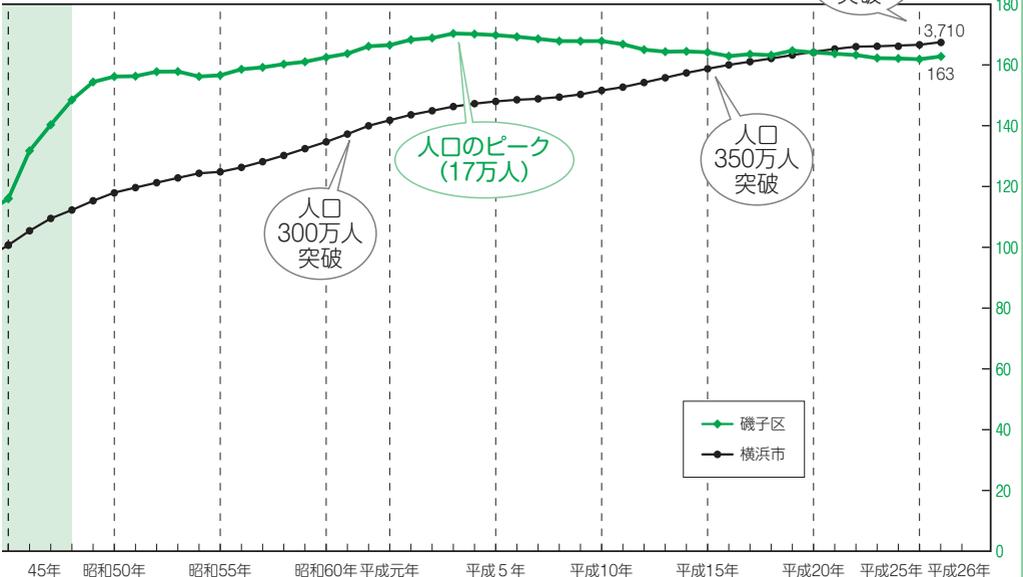
マリンタワー完成(昭和36年)

東京オリンピック開催(昭和39年)

港南区・旭区・緑区・瀬谷区が誕生(昭和44年)

※昭和2～9年は公簿調査による戸籍人口、昭和10年以降は国勢調査及び推計人口調査によります。ただし、昭和5年は国勢調査、昭和16、23年は常住人口調査、昭和19～21年は人口調査によります。

【磯子区】
(千人)



市民参加型フルマラソン「横浜マラソン2015」が開催(平成26年3月)

区のマスケットキャラクター「いそっぴ」制定(平成23年)
東日本大震災(平成23年3月11日)
横浜開港150周年(平成21年)

磯子区制80周年(平成19年)

みなとみらい線開通(平成16年)
2002 FIFAワールドカップ
韓国・日本開催(平成14年) ↓ 決勝戦は横浜で

磯子区新総合庁舎が完成(平成11年)
横浜国際総合競技場オープン(平成10年)
磯子区制70周年(平成9年)

青葉区・都筑区が誕生(平成6年)
横浜ランドマークタワーオープン(平成5年)

金沢シーサイドライン開通、
横浜ベイブリッジ開通(平成元年)
磯子区制60周年
(区の木「梅」区の花「コスモス」を制定(昭和62年)
栄区・泉区が誕生(昭和61年)

区のシンボルマークを制定(昭和58年)

横浜スタジアム完成、大通り公園開園(昭和53年)
磯子区制50周年(昭和52年)

JR根岸線が全線開通
石油危機(洗剤・トイレットペーパー不足が深刻化)
(昭和48年)

※各年10月1日現在。ただし、昭和2～4年、6～9年は12月31日現在、昭和18年は12月1日現在、昭和19年は2月22日現在、昭和20年は11月1日現在、昭和21年は4月26日現在、昭和23年は8月1日現在。

◆年齢三区分別人口の推移

～少子高齢化がさらに進行～

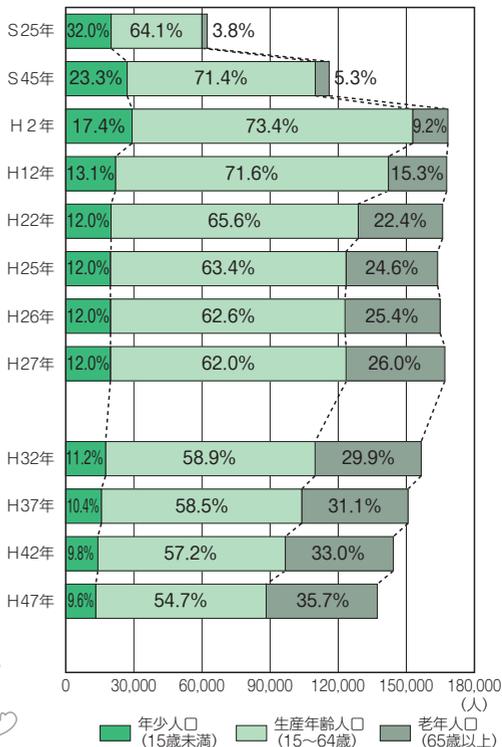
年少人口（15歳未満）の割合は低下傾向で推移し、平成2年には総人口に占める割合が20%を下回りました。平成17年から12%前後で推移していますが、少子化が進行している状況といえます。

一方、老年人口（65歳以上）の割合は、増加傾向で推移し、磯子区では平成22年に総人口に占める割合が20%を超え、その後も増え続けています。平成27年には区民の3.8人に1人が65歳以上の高齢者となっています。

現在26.0%となっている磯子区の老年人口の割合は、2020年（平成32年）には約30%、2030年（平成42年）には約33%となる見込みだよ。

横浜市将来人口推計

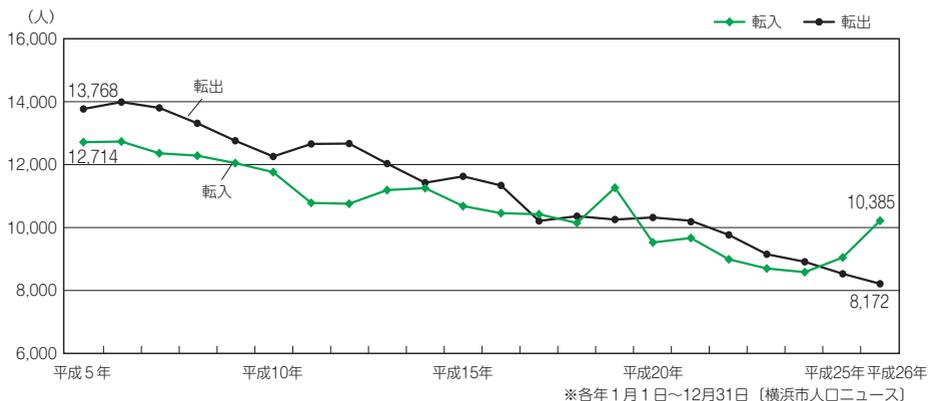
検索



※各年登録人口(3月31日現在)、H2年以前は国勢調査により掲載

◆人口異動の推移(磯子区)

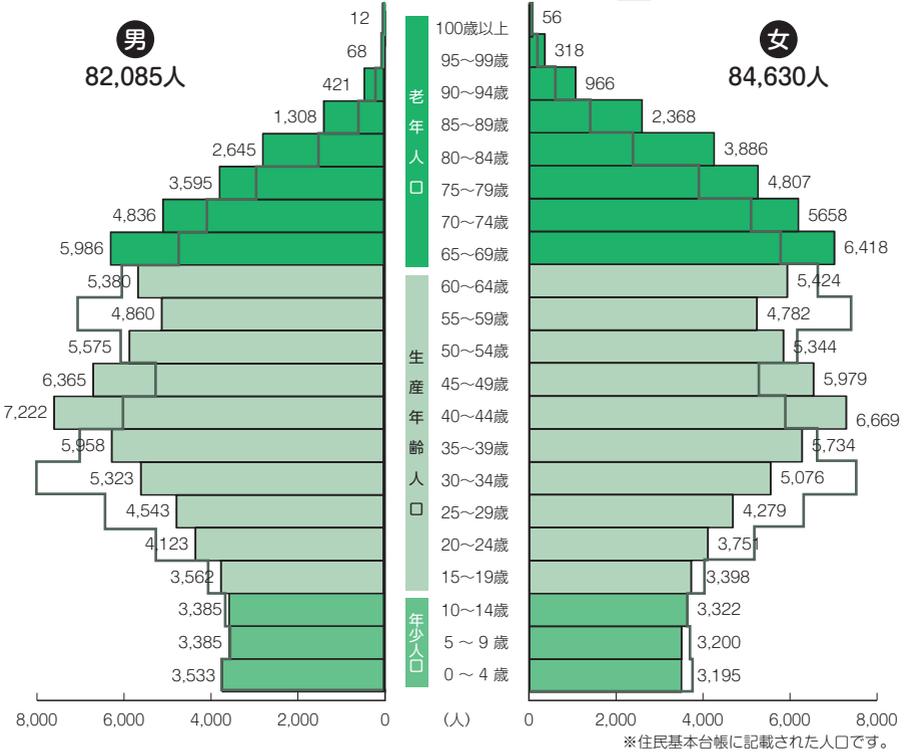
〈転入・転出の推移〉



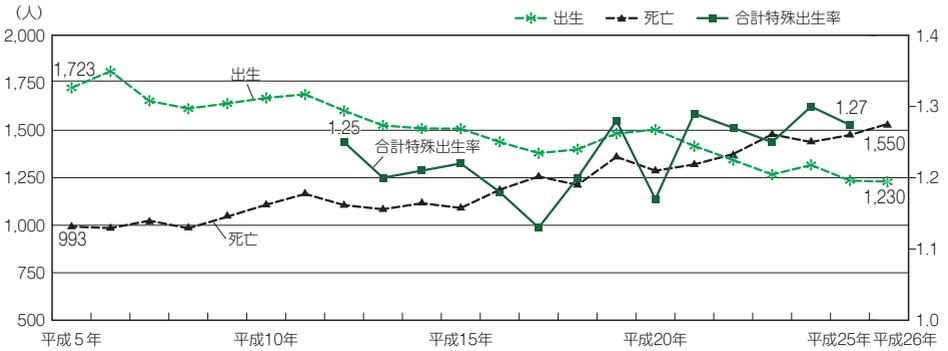
※各年1月1日～12月31日〔横浜市人口ニュース〕

◆人口ピラミッド(磯子区)

平成27年3月末日現在
 ※ □ は平成17年3月末日現在

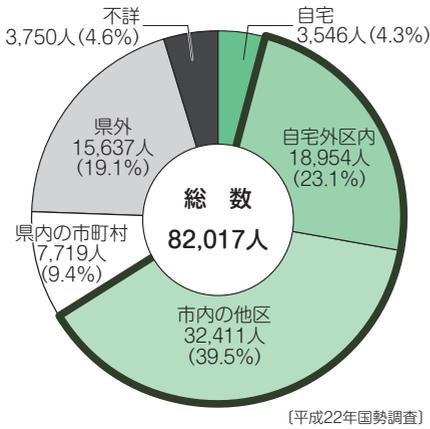


〈出生・死亡の推移〉～死亡者数はやや増加傾向～

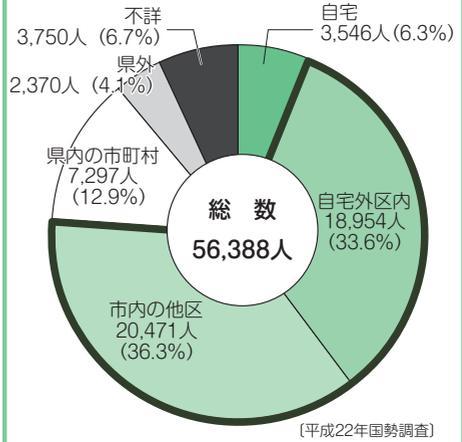


※各年1月1日～12月31日
 ※合計特殊出生率は、1人の女性が一生に産む子どもの平均数です。
 ※年齢15歳～49歳の年齢5歳階級ごとに算出した出生率の合計で、平成12年～24年までの数値を掲載しています。

◆磯子区民の通勤・通学先 (15歳以上)



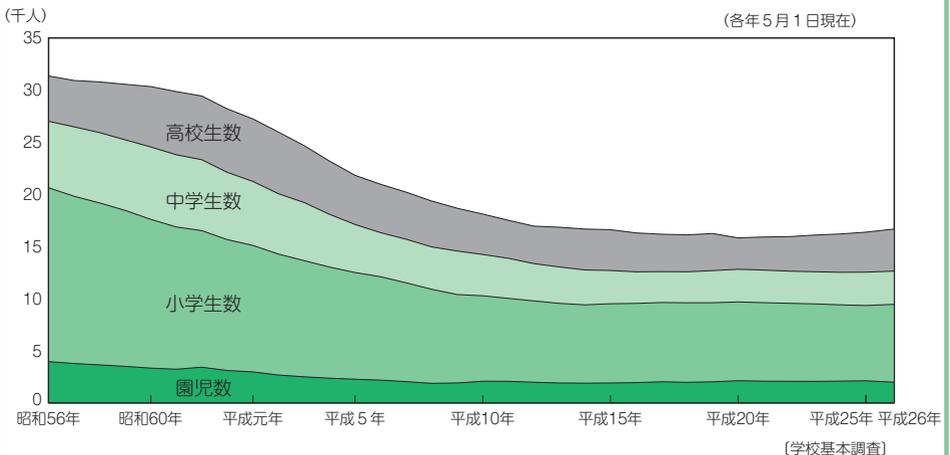
◆磯子区へ通勤・通学する人の住所 (15歳以上)



自宅で働く人を除き、市内で従業・通学する人の割合は、磯子区では62.6%(全市52.5%)で18区中1位だよ。(平成22年10月1日現在)

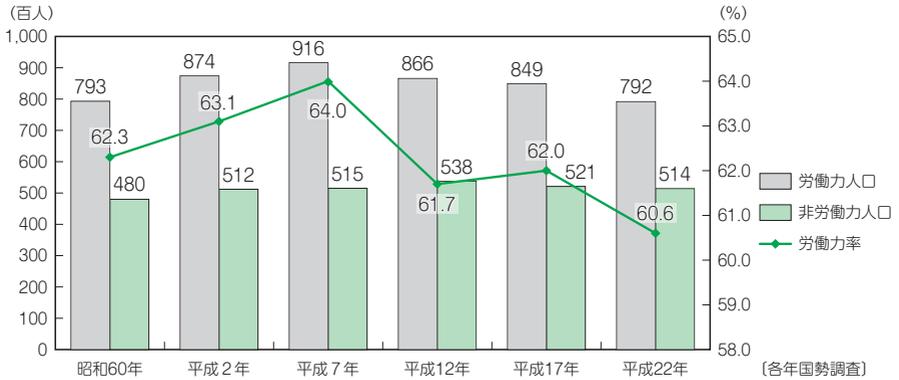
◆園児・児童・生徒数の推移(磯子)

平成26年は園児2,078人、小学生7,320人、中学生3,222人、高校生3,902人、合計16,522名となっており、ピーク時(昭和56年、合計31,357名)と比べてほぼ半減しており、明らかな少子化傾向が見られます。



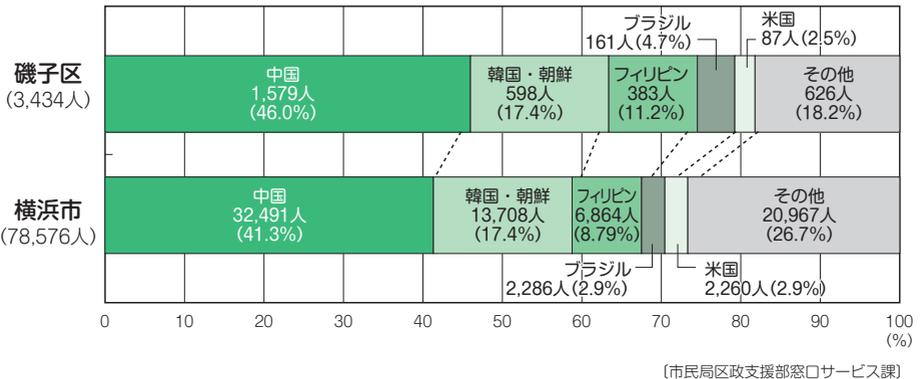
◆労働力人口 ～磯子区は大幅に減少～

労働力人口とは、満15歳以上の人口のうち、就業者と完全失業者（就業していないが、就職活動をしている失業者）の合計のことをいいます。磯子区の労働力人口は5年前と比べ6.7%も減少（全市1位）しており、市全体でも戦後初めて減少しました。



◆外国人人口 ～東南アジア諸国が7割超～

平成27年3月末日現在



意外に知らない磯子区の数値

特徴のあるデータをいくつか見てみましょう。

〈公会堂の利用者数と利用件数の推移〉

平成23年度から公会堂の入館者数は、ほぼ横ばいになっていますが、利用申し込み件数は年々増加傾向にあります。



(磯子区地域振興課)

〈横浜市内図書館の蔵書数比較〉

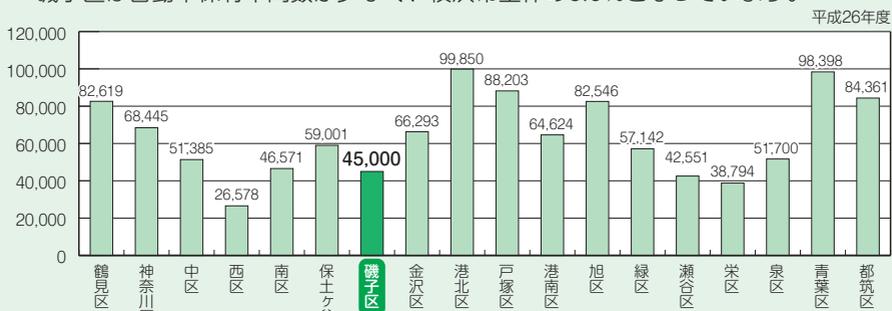
磯子図書館は17館中4位であり、内訳は一般書109,089冊、児童書44,637冊になります。



※中央図書館を除く
(横浜市図書館年報2015)

〈自動車保有車両数比較〉

磯子区は自動車保有車両数が少なく、横浜市全体の3.9%となっています。

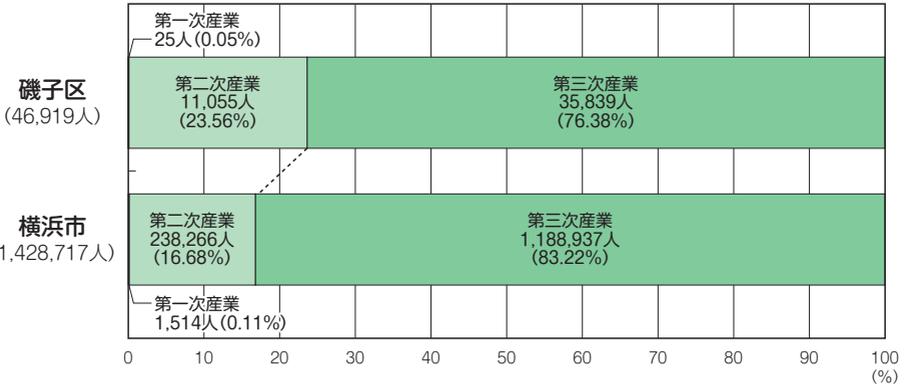


(国土交通省関東運輸局)

産 業

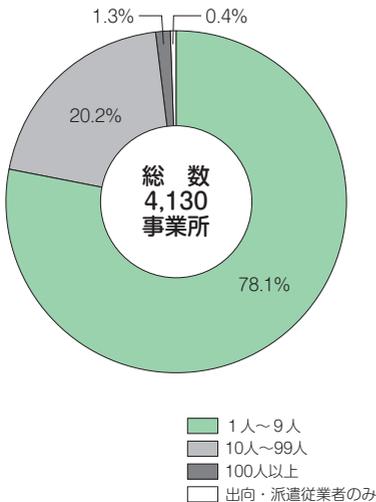
◆産業別従業者の比率 ～二次産業従事者割合の高い磯子区～

沿岸部に集積している製造業が多い等の理由により、全市と比べ第二次産業の割合が高くなっています。



[平成24年経済センサス-活動調査]

◆従業者別事業所比率 (磯子区)



[平成24年経済センサス-活動調査]

「第一次産業」

自然に働きかけて採取、狩猟を行う農業、牧畜、林業、水産業のこと。

「第二次産業」

製造業、建設業などの工業生産、また、第一次産業の生産品を材料にした加工業や地下資源を採取する鉱工業などのこと。

「第三次産業」

第一次産業や第二次産業に含まれない全業種のことでは情報通信業、金融業、運輸業、小売業、飲食店なども含めたサービス業・塾などの教育、公益事業などが含まれる。

1. 第一次産業 ～規模は小さくても健在～

農業〈区別農家数と耕地面積〉

	総農家数	販売農家	自給的農家		経営耕地面積 (a) (販売農家)				
			うち専業	うち兼業	合計	田	畑	樹園地	
鶴見区	55	22	7	15	33	3,528	1,568	1,907	53
神奈川区	197	151	71	80	46	14,323	16	10,497	3,810
西区	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中区	1	-	-	-	1	-	-	-	-
南区	11	3	2	1	8	X	X	X	X
港南区	90	50	16	34	40	2,988	148	2,202	638
保土ヶ谷区	144	95	41	54	49	8,143	23	7,533	587
旭区	379	168	67	101	211	12,207	-	9,532	2,675
磯子区	36	20	11	9	16	629	20	561	48
金沢区	73	31	10	21	42	1,116	-	926	190
港北区	448	249	114	135	199	16,268	762	12,877	2,629
緑区	430	258	83	175	172	20,071	2,970	12,296	4,805
青葉区	511	245	86	159	266	17,773	3,864	9,332	4,577
都筑区	564	344	144	200	220	22,489	1,079	17,399	4,011
戸塚区	389	225	112	113	164	18,178	1,289	14,395	2,494
栄区	151	65	29	36	86	3,879	604	2,890	385
泉区	461	313	139	174	148	29,105	2,454	20,851	5,800
瀬谷区	262	191	81	110	71	19,103	653	15,172	3,278
横浜市合計	4,202	2,430	1,013	1,417	1,772	189,848	15,450	138,393	36,005

[2010年世界農林業センサス]

磯子区の経営耕地面積は
横浜スタジアム(26,200m²)の約2.4個分だけど、
販売農家あたりの面積は、31aと
集計できた区で最小だよ。



漁業〈地区別漁業経営体数、海上作業従事者数の推移〉

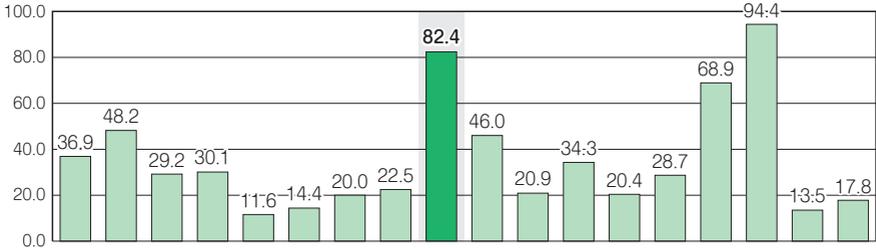
漁業地区	平成10年		平成15年		平成20年		平成25年	
	経営体数	海上作業従事者数(人)	経営体数	海上作業従事者数(人)	経営体数	海上作業従事者数(人)	経営体数	海上作業従事者数(人)
鶴見	16	36	17	41	14	42	12	32
神奈川	42	58	43	61	30	60	24	54
西・中	21	40	18	34	18	19	22	28
磯子	7	7	6	6	6	6	9	10
金沢	125	245	110	202	106	186	100	179
計	211	386	194	344	174	313	167	303

[各年漁業センサス]

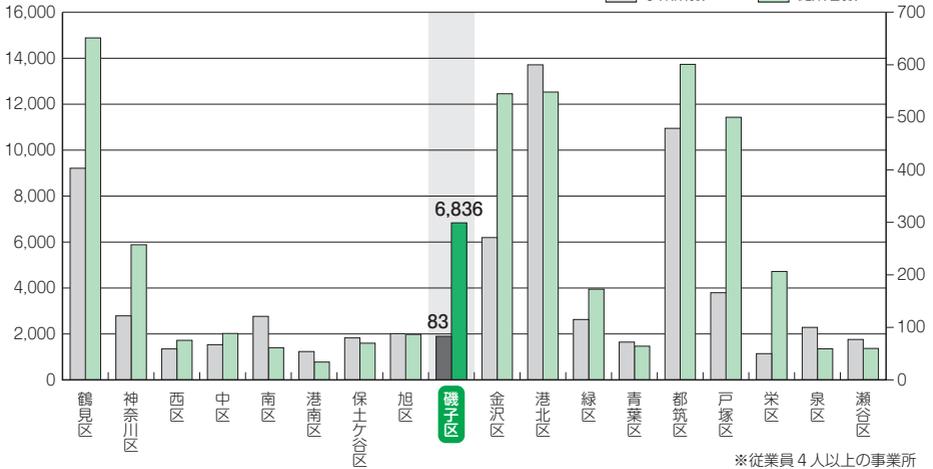
2. 第二次産業

〈区別事業所数・従業員数（製造業）〉～1事業所あたりの平均従業員数は18区中2番目～

(人) 1事業所あたりの平均従業員数



(人) 事業所数・従業員数



※従業員4人以上の事業所
〔平成24年経済センサス活動調査〕

〈区別製造品出荷額等〉～製造品出荷額等・1事業所あたりの製造品出荷額は横浜市No.1!!～

位	行政区	製造品出荷額等 (億円)
1	磯子区	14,566
2	鶴見区	7,124
3	金沢区	3,834

位	行政区	1事業所あたりの 製造品出荷額 (百万円)
1	磯子区	17,550
2	栄区	4,790
3	神奈川区	2,796

平成24年経済センサス-活動調査

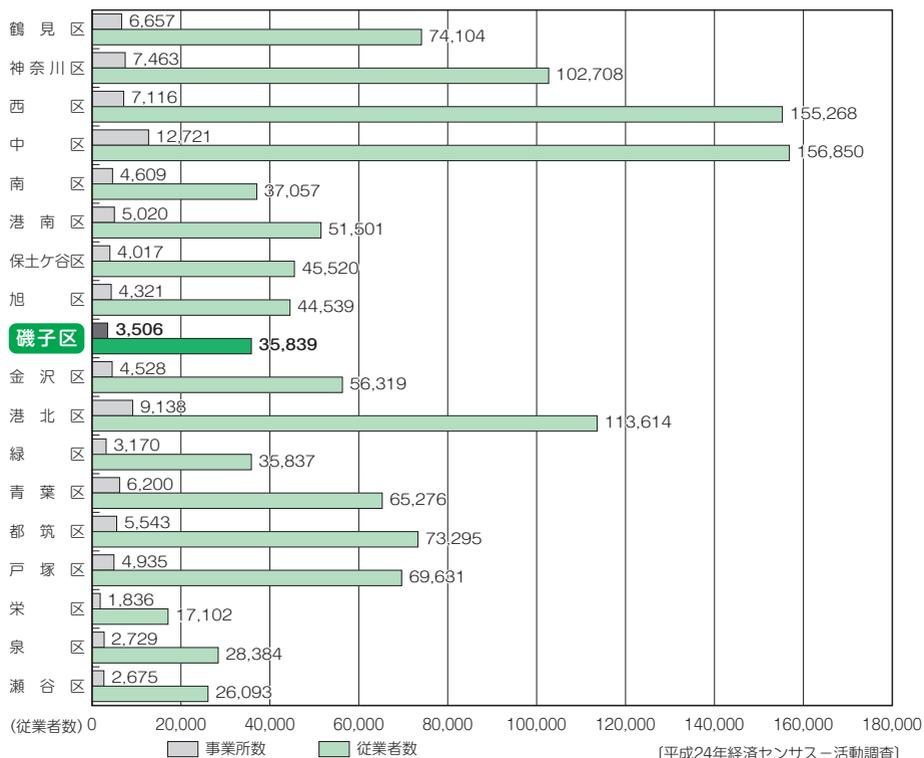
製造品出荷額等・
1事業所あたりの製造品出荷額
ともに横浜市No.1だよ!
市内でも工業が
盛んな区なんだね!



3. 第三次産業

〈区別事業所数・従業者数〉 ～事業所数・従業者数は18区中14位～

産業大分類別に事業所数をみると、18区中すべてにおいて「卸売業・小売業」が最も多くなっています。



〈業種別事業所数と従業者数 (磯子区)〉

	事業所数	割合
	従業者数	
卸売業、小売業	913	26.0%
	8,043	22.4%
宿泊業、飲食サービス業	547	15.6%
	3,736	10.4%
不動産業、物品賃貸業	414	11.8%
	1,267	3.5%
医療、福祉	412	11.8%
	6,223	17.4%
その他	1,220	34.8%
	16,570	46.2%
合計	3,506	100.0%
	35,839	100.0%

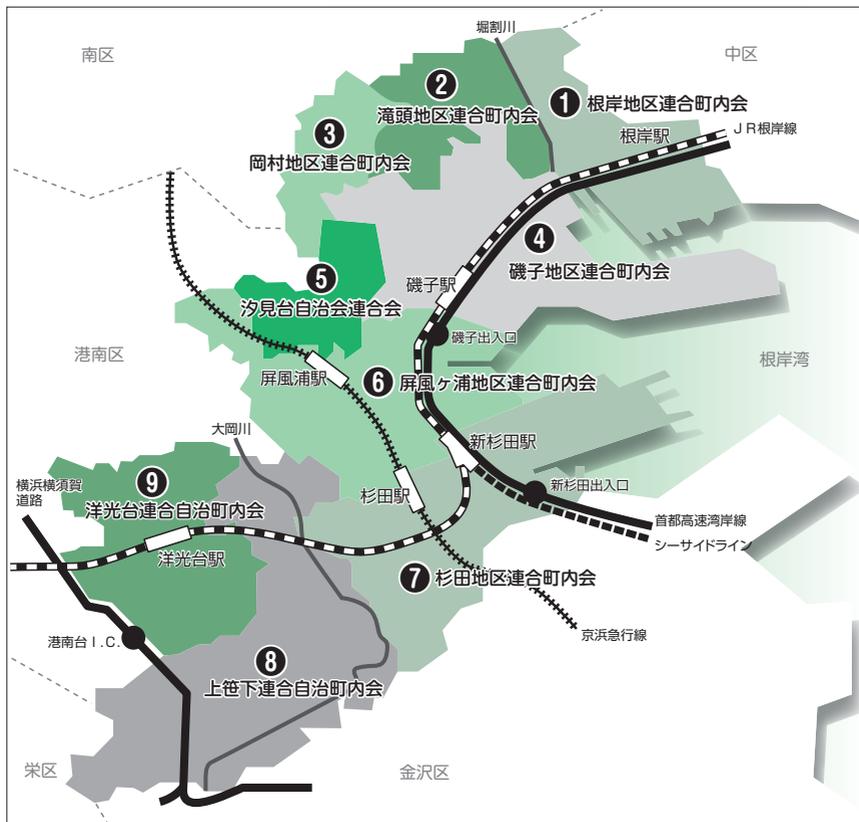
磯子区は卸売業・小売業の割合が高いね。
磯子区には8つの地域に15の商店街があるんだよ。
地域に根付き愛されている逸品もたくさん!



生活環境

1. 自治会・町内会

〈区内の連合町内会〉～166の自治会と9の連合町内会～



〈連合別自治会町内会数〉

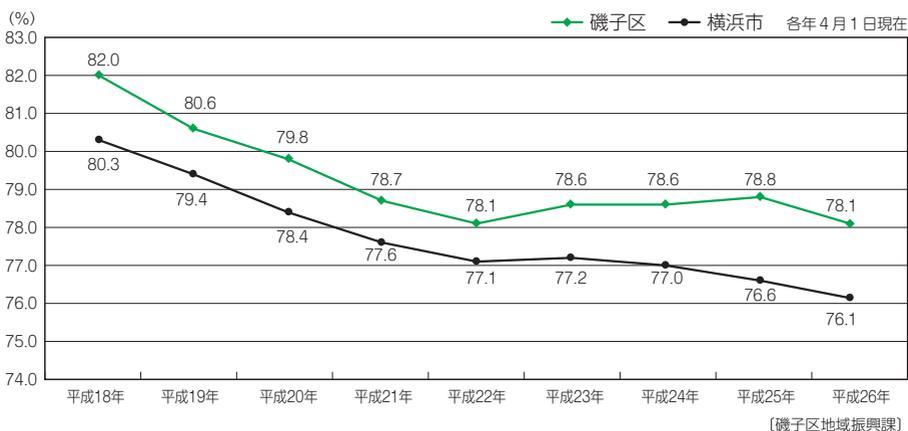
(平成 27 年 7 月 1 日現在)

連合会、連合町内会名			連合会、連合町内会名		
	加入自治会町内会数			加入自治会町内会数	
①	根岸地区連合町内会	13	⑥	屏風ヶ浦地区連合町内会	20
②	滝頭地区連合町内会	11	⑦	杉田地区連合町内会	17
③	岡村地区連合町内会	7	⑧	上笹下連合自治町内会	13
④	磯子地区連合町内会	16	⑨	洋光台連合自治町内会	17
⑤	汐見台自治会連合会	44		連合町内会未加入	8
				計	166

(磯子区地域振興課)

〈自治会町内会加入率〉

下降傾向にあった磯子区の自治会町内会加入率は、ここ数年横ばいで推移していますが、今後もより一層の加入率向上が求められているところです。



コラム2

自治会町内会の加入のご案内

磯子区には166（平成27年4月現在）の自治会町内会があります。日頃から地域の方との交流を深め、住みやすい地域づくりのためにも自治会町内会に加入しましょう。

例えばこのような活動をしています。

- 身近な情報をいち早く提供：生活に密着した地域情報を回覧やポスターなどでお知らせする他、行政の広報紙などを配付しています。
- 楽しい行事やイベントの開催：盆踊りや運動会などのレクリエーションの他、子供会活動の支援や社会福祉協議会などと協力して敬老会なども開いています。
- 地域の安全のための活動：防犯パトロールや交通安全対策を行っています。また夜道の暗い場所に防犯灯を設置し、維持管理しています。
- 災害に強いまちづくり：日頃から防災訓練を行い、災害発生時には避難所の運営や水・非常食の備蓄管理や要援護者の支援活動などの防災・減災に備えています。
- きれいなまちづくり：公園の草取りや地域施設・ごみ集積所の清掃などまちの美化をすすめるとともに、資源物の集団回収などゴミの減量化活動にも関わっています。

磯子区の自治会町内会のホームページがリニューアルしました。

自治会町内会の活動などを紹介しています。是非、ご覧ください！

磯子 町内会

検 索

で検索！ [磯子区連合町内会会長会ホームページ](#) をクリック！

【加入にあたっての問い合わせ先】

磯子区連合町内会事務局（磯子区役所地域振興課内）
電話 750 - 2391 / F A X 750 - 2534

商店街振興

磯子区商店街連合会加盟商店街は、15 商店街であり、379 店舗からなっています。商店街は身近なお買物の場であるとともに、イベントの開催や防犯パトロール、街路灯の点灯など安心・安全な地域づくりに貢献しています。

〈商店街数と店舗数（磯子区）〉

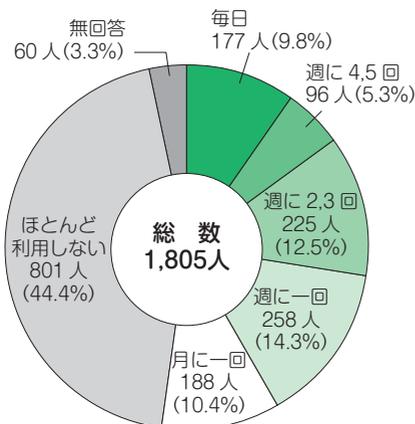
	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
商店街数	14	14	14	15
店舗数	405	392	384	379



商店街についての区民意識調査

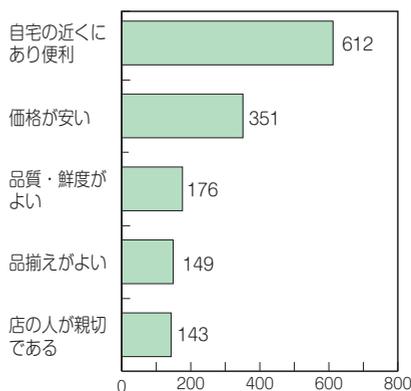
磯子区では区政運営の基礎資料として、2年に一度、無作為に抽出した区内在住の20歳以上の男女3,500人にアンケート調査を実施しております。商店街については、回答を行った1,805人のうち約5割が商店街を利用していると答えました。利用する主な理由は利便性や安さということが調査からわかります。

◆商店街の利用頻度



(平成27年度区民意識調査)

◆商店街を利用する理由 (上位5項目)



(平成27年度区民意識調査)

商店街と区がタイアップしたイベント「商店街朝市」を実施しているよ。商店街の人たちとのふれあいも楽しいよ。ぜひみんな来てね!!



◆商店街に希望すること (上位5項目)

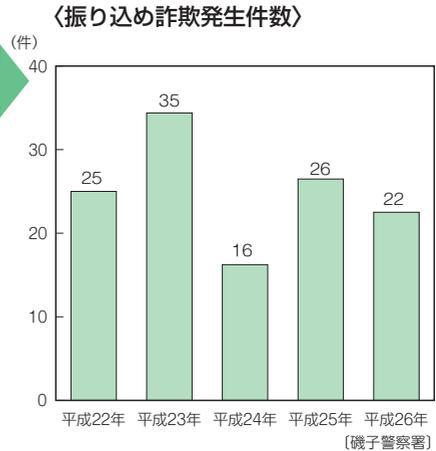
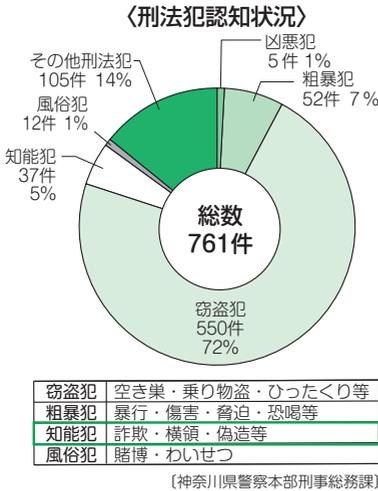


(平成27年度区民意識調査)

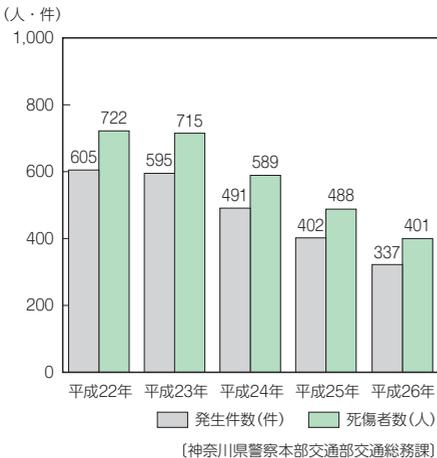
2. 安全・安心 ～振り込め詐欺被害が引き続き発生しています～

磯子区の平成26年の刑法犯認知件数は761件と、平成25年の1,045件と比べると大幅に減少しました。しかしながら、振り込め詐欺被害は引き続き発生しており、22件、約8,000万円となっています。また、平成27年1月から6月までの振り込め詐欺被害は、11件、約3,200万円となっています。

交通事故発生件数および死傷者数は7年連続で減少していますが、放置自転車等台数は平成25年に比べ若干増加しました。

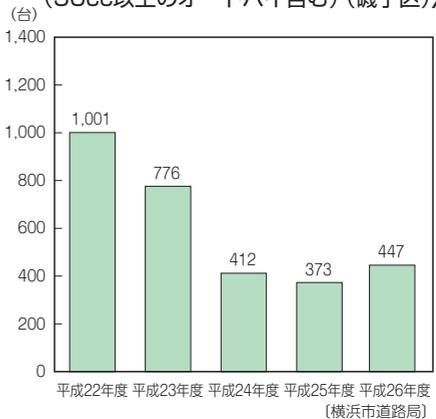


〈交通事故発生件数(磯子区)〉



〈放置自転車等台数

(50cc以上のオートバイ含む)(磯子区)〉



磯子区 安全・安心メール (isogo-safety)

～磯子区内の犯罪発生情報などを配信しています！～

磯子区では、磯子警察署と連携し、区内で発生した空き巣やひったくり、振り込め詐欺などの犯罪発生情報や防犯に関する情報を携帯電話・パソコンにメールで配信するサービスを提供しています！

インターネットや携帯電話の電子メールアドレスを持っている方なら、どなたでも利用できます。利用料は無料です。(ただし、メール受信料は利用者負担となります)

地域の皆様で情報を共有いただくなど、日ごろの防犯活動にぜひご活用ください。

○ご利用方法（メールアドレスの登録方法）

次のいずれかの方法により、磯子区安全・安心メールを受け取るメールアドレスをご登録ください。(いつでも登録解除できます)

●横浜市ホームページより登録

<磯子区安全・安心メール (isogo-safety) >

<http://ml.city.yokohama.jp/mailman/listinfo/isogo-safety>

●メールを送信いただくことにより登録（下のバーコードで簡単に登録できます！）

(1) 送信先 isogo-safety-request@ml.city.yokohama.jp

件名 subscribe でメールを送信

※受信できるアドレスを指定している場合、isogo-safety-request@ml.city.yokohama.jp からのメールを受信できるように設定しておいてください。

(2) 件名「confirm OOOO（半角英数の文字）」というメールが届きます。内容を御確認の上、登録方法に従って登録してください。



【問い合わせ】
 磯子区役所地域振興課
 施設利用推進担当（防犯担当）
 TEL 750-2393
 FAX 750-2534

3. 地域防災・火災救急

〈地域防災拠点〉～区内21か所を指定～

災害によって自宅が全壊等で戻れなくなった場合などに一定期間避難生活を送る場所で、食料・資機材が備蓄されており、情報受伝達の拠点ともなります。

地域防災拠点一覧	住 所	地域防災拠点一覧	住 所
① 根岸小学校	西町2-46	⑫ 汐見台小学校	汐見台3-6
② 根岸中学校	西町17-13	⑬ 森中学校	森5-22-1
③ 滝頭小学校	丸山2-25-1	⑭ 杉田小学校	杉田1-8-1
④ 岡村小学校	岡村4-7-1	⑮ 梅林小学校	杉田5-13-1
⑤ 磯子小学校	久木町11-1	⑯ 浜中学校	杉田3-30-11
⑥ 岡村中学校	岡村1-14-1	⑰ さわの里小学校	上中里町548
⑦ 山王台小学校	磯子5-2-1	⑱ 洋光台第一小学校	洋光台1-4-1
⑧ 浜小学校	磯子台23-1	⑲ 洋光台第二小学校	洋光台4-15-1
⑨ 汐見台中学校	汐見台1-2-1	⑳ 洋光台第三小学校	洋光台2-4-1
⑩ 森東小学校	森1-4	㉑ 洋光台第四小学校	洋光台6-6-1
★ 磯子工業高校(津波代替施設)	森5-24-1	㉒ 小田小学校	金沢区富岡西1-69-1
⑪ 屏風浦小学校	森3-11-1		

〈広域避難場所〉

広域避難場所は、地震による火災が多発し、延焼拡大した場合、熱や煙から生命・身体を守るために一時的に避難する場所で、磯子区内では7か所が指定されています。

※⑧～⑪は区外近隣の広域避難場所

No.	広域避難場所	No.	広域避難場所
①	根岸住宅地区	⑦	坪呑公園
②	汐見台団地及び久良岐公園一帯	⑧	根岸森林公園
③	洋光台北団地	⑨	日野公園墓地及び日野中央公園一帯
④	洋光台中央・南団地	⑩	港南台団地一帯
⑤	磯子カンツリークラブ一帯	⑪	能見台北公園一帯
⑥	岡村公園		

〈津波警報伝達システム〉 

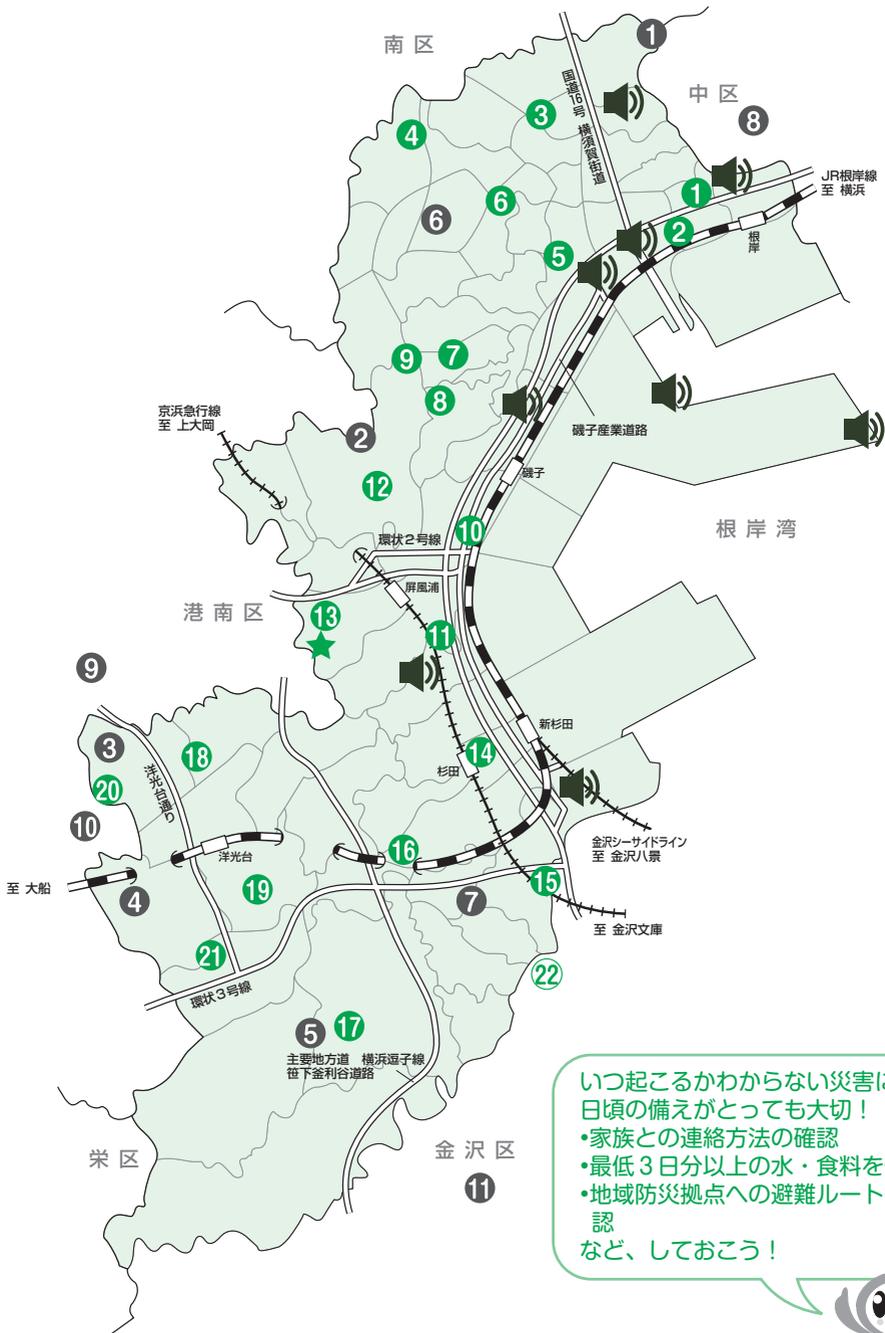
大地震による津波発生が予想される場合に、屋外スピーカーを使って避難を呼びかける設備です。磯子区内では9か所設置されています。

〈防災情報Eメール〉

◆横浜市では、地震震度情報、気象警報・注意報等を始めとする防災情報をEメールで配信するサービスを行っています。このサービスを携帯電話等で活用することにより、防災情報をいち早く入手することができます。

【配信登録先】

<http://www.bousai-mail.jp/yokohama/>



いつ起こるか分からない災害には、
 日頃の備えがとっても大切！

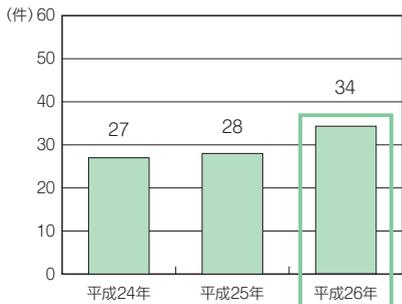
- 家族との連絡方法の確認
- 最低3日以上の水・食料を備蓄
- 地域防災拠点への避難ルートの確認

など、しておこう！



〈火災発生件数及び概況〉～2年連続火災件数が増加！火災予防にご協力を！～

火災発生件数は平成24年が27件、25年が28件となっていました。平成26年は34件で前年と比較し6件（21%）の増加となっています。特に、建物火災が25件で前年と比較して、9件（56%）の増加、火災による死者も平成25年1人から平成26年3人に大幅に増加しております。



	24年	25年	26年	
火災	合計	27	28	34
	建物火災	15	16	25
	林野火災	—	—	—
	車両火災	5	3	2
	その他火災	7	9	7
焼損面積 (㎡)	209	261	235	
死者 (人)	1	1	3	
負傷者 (人)	8	9	8	
主な出火原因 (件数)	放火 (7)	たばこ (6)	放火 (7)	
	たばこ (5)	放火 (5)	こんろ (6)	
	食用油 (2)	食用油 (1)	たばこ (2)	

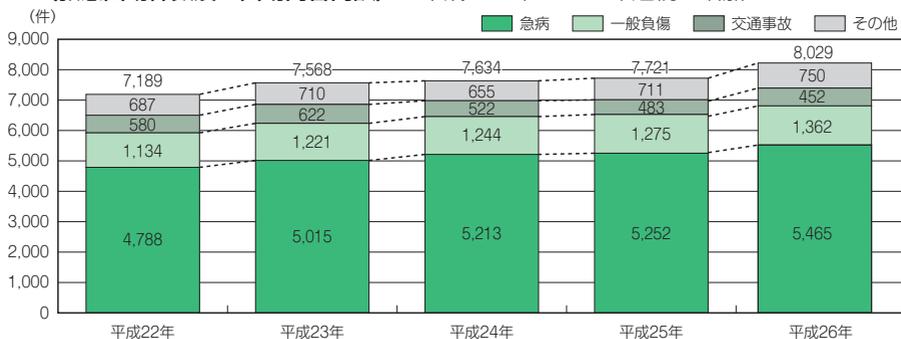
〔磯子消防署〕

全火災の出火原因別の件数は、放火（疑いを含む）7件が最も多く、次いでこんろ6件、たばこ2件です。建物火災の主な出火原因の内訳は、放火4件、こんろ4件です。日ごろから家の周囲や、こんろ周りの整理整頓、火の取扱いには十分注意しましょう！

26年度は汐見台自治会連合会が7月2日に4年間連続無火災、洋光台連合自治町内会が1月21日に1年間連続無火災をそれぞれ達成しています。火災のない街をみんなでつくっていきましょう！
また、消防団は地域における防災の中核を担うリーダーとして、防災訓練や応急手当の指導など、火災出動以外にも活躍しています。随時募集していますので、消防団について知りたい・入団したいという方は磯子消防署（753-0119）までお問い合わせください。



〈救急出場件数及び出場内容内訳〉～平成20年から6年連続で増加～



救急出場件数は一時期減少傾向でしたが平成20年から増加が続いています。昨年は308件増加して8,029件でした。

内訳をみると「急病」と「一般負傷」は増加傾向にありますが、「交通事故」は平成23年をピークに減少傾向にあります。

4. 公園・道路

〈区内の主な公園〉 ～緑あふれる区民のオアシス、公園は区内 118 か所に～



区内には118の公園や緑地(合計43.8ha)があって区民のオアシスとして利用されているよ。



〈磯子区の公園数・面積の内訳〉

	数	面積 (ha)
街区公園	104	16.4
近隣公園	6	9.5
地区公園	3	13.0
歴史公園	1	0.6
広場公園	1	0.1
都市緑地	3	4.2
合計	118	43.8

注) 久良岐公園の所在地は港南区になります。

資料：緑被分布図
横浜市第9次緑地環境診断調査 (平成 21 年度)

横浜市では、「緑豊かなまち横浜」を次世代に継承するため、平成 21 年から「横浜みどり税」を導入し、様々な施策に取り組んでいます。(みどりアップ計画)

〈整備促進路線（狭あい道路拡幅整備事業）整備率（区別）〉

磯子区内では「狭あい道路」が多く、通行上の問題があるだけでなく、地震や火災などの災害時の消防、救急活動に支障をきたすこともあります。本市では生活道路や通り抜けのできる道路などを対象に、地域の安全性や利便性を考慮した道路ネットワークが形成されるよう「整備促進路線」を指定し、市民の方々のご協力の元に狭あい道路を拡幅整備して災害に強いまちづくりを進めます。平成26年度は、およそ600mの狭あい道路が整備されました。

〈整備促進路線の区別指定距離及び整備距離〉

区	整備促進路線 指定距離 (km)	～26年度 整備延長累計 (km)	整備率
鶴見区	32.4	9.3	14.3%
神奈川区	31.9	8.3	13.0%
西区	13.1	4.5	16.9%
中区	17.9	4.8	13.5%
南区	27.9	8.9	15.9%
港南区	17.4	3.7	10.6%
保土ヶ谷区	42.0	12.3	14.6%
旭区	62.2	24.4	19.6%
磯子区	23.0	7.0	15.2%
金沢区	25.2	9.2	18.3%
港北区	41.2	11.8	14.4%
緑区	25.2	9.4	18.6%
青葉区	5.7	1.9	16.4%
都筑区	17.8	3.4	9.5%
戸塚区	34.0	8.1	11.9%
栄区	19.0	5.6	14.7%
泉区	34.7	10.9	15.7%
瀬谷区	34.7	13.9	20.1%
合計	505.4	157.2	15.6%

平成26年度末現在

※整備延長累計は道路の両側を行った場合、両側の距離を合計したものとなっています。

事業の主な内容

- ◆整備支障物件・擁壁の除去・移設に要する費用の助成
- ◆市による公道に面する整備用地の舗装・管理

「狭あい道路」とは
道幅が4mに満たない道路の
ことを言うんだよ



コラム5 おやすみベンチについて

磯子土木事務所では、ご高齢の方や障害のある方が安心して外出できる環境整備を目的として、平成18年から『おやすみベンチ』を設置し現在では区内63箇所となりました。

ちょっとひと休みしたいと思われる長い坂道の途中や公園、バス停など様々な場所にあり、近隣の方々には小さな憩いの場としてご活用いただいています。

今後はこれまで設置したベンチのメンテナンスを行うとともに、ベンチ以外にも手すりやスロープの設置など新たな施策を検討し、区民の皆様がより一層、外出したいと思えるような公共空間の整備をすすめてまいります。

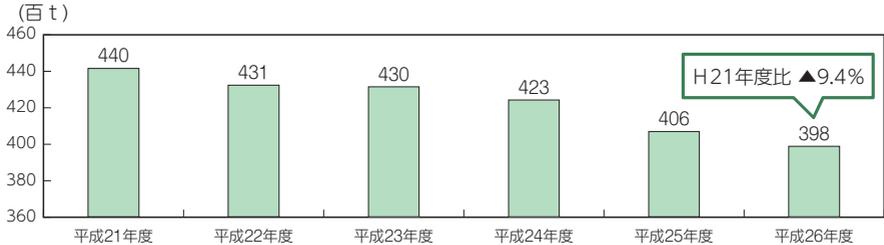


【問い合わせ】 TEL 761-0081
磯子土木事務所 FAX 753-3267

5. ごみと資源物 ～区民の皆さまの協力で5年連続で減少～

平成23年度1月に策定した「ヨコハマ3R夢プラン」では、ごみと資源（古紙、プラ、缶等）の総量の削減を目標としています。平成26年度の磯子区のごみと資源の総量の削減率（平成21年度比）は▲9.4%でした。

〈ごみと資源の総排出量の推移（磯子区）〉



磯子区では、区民、事業者、行政が一体となって環境行動を促進するため、様々な普及啓発活動を促進しています。平成27年度目標は、1人一日当たりの家庭系ごみの排出総量を平成26年度よりも10g削減した659グラムとなっています。

〈1人1日当たりのごみ総排出量の実績内訳と27年度の目標〉

(g)	燃やすごみ量	その他（資源物等）量	合計
平成26年度実績	425	244	669
平成27年度目標値	422	237	659
削減目標	▲3g	▲7g	▲10g

〈横浜市の目標〉「ヨコハマ3R夢プラン」

- ・平成21年度のごみと資源の総量を平成37年度までに10%以上削減
→第2期推進計画目標において平成29年度までに5%以上削減
- ・ごみ処理に伴う温室効果ガスを平成37年度までに50%以上削減（平成21年度比）
→第2期推進計画目標において平成29年度までに25%以上削減

コラム6 3R夢戦隊磯子マモルンジャー

磯子区の青い海、青い空、たくさんの緑を守るため生まれたヒーローです。脱温暖化とヨコハマ3R夢プランを推進する使命を果たすため日々磯子区内を駆け回っています！

磯子マモルンジャーの特技は、「いそごエコ体操」を踊ることです！「いそごエコ体操」を通じて、磯子区内の皆さんに、エコな取組を伝えています。

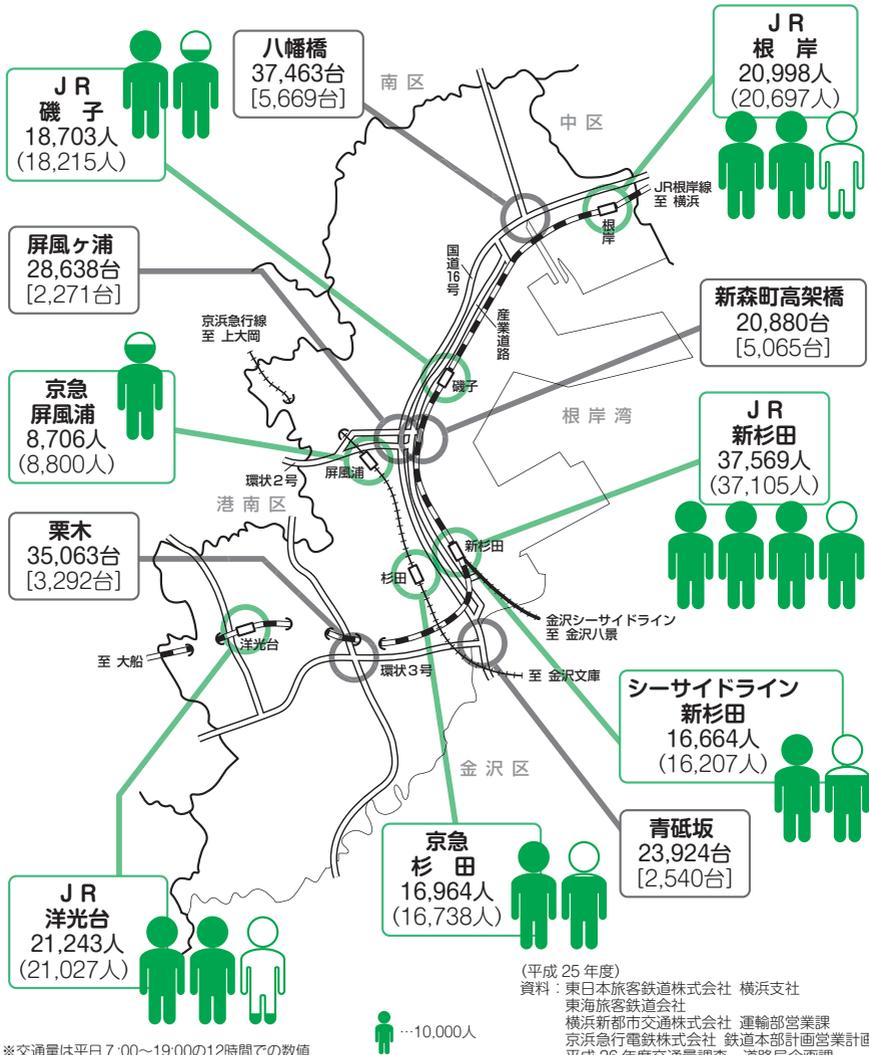


6. 鉄道・道路交通

磯子区内にはJR線が4駅、京急線が2駅、金沢シーサイドラインが1駅あり、JR新杉田駅の乗車数が最大になっています。また平成25年度の乗車数は、前年度に比べて増傾向にあります。※()内の数字は平成24年度の乗車数です。

主要道路の交通量は八幡橋の交差点が最も多く、次いで栗木の交差点となっています。通行車種別では、トラックなど大型車の割合が最も高いのは新森町高架橋の交差点、乗用車などの小型車の割合が高いのは栗木の交差点となっています。※[]内の数字は通行車数に占める大型車の台数です。

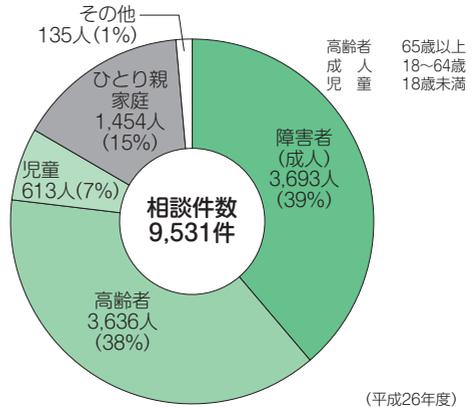
〔区内駅別乗車人員（一日あたり平均）及び主要道路の交通量（平日7:00～19:00）〕



福祉・保健

◆福祉と保健の相談の内訳（磯子区）

福祉と保健の相談窓口では、ケースワーカー・保健師が連携して、高齢者（介護保険・一般行政サービス・訪問指導・介護予防等）、障害者（身体障害者手帳・精神保健福祉手帳・愛の手帳・手当・補装具等）、児童（障害児手当）、ひとり親家庭児童扶養手当・母子生活支援施設・就学資金貸出与等）に関することなど様々な相談に応じています。



◆民生委員・児童委員活動件数（磯子区）～相談件数における健康・保健医療の割合は年々増加傾向～

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣委嘱され、地域住民の立場に立って様々な相談に応じ、必要な援助を行うことで地域福祉の増進に努めています。

(平成26年度)

活動項目		年間取扱件数(件)	相談支援に占める割合(%)
相談 支援 別	在宅福祉	358	3.1
	介護保険	348	3.0
	健康・保健医療	5,408	46.9
	子育て・母子保健	669	5.8
	子どもの地域生活	415	3.6
	子どもの教育・学校生活	447	3.9
	生活費	81	0.7
	年金・保健	58	0.5
	仕事	37	0.3
	家族関係	276	2.4
	住居	144	1.2
	生活環境	346	3.0
	日常的な支援	1,049	9.1
	その他	1,889	16.4
	計	11,525	100.0
分類 別	高齢者に関すること	9,126	79.2
	障害者に関すること	328	2.8
	こどもに関すること	1,486	12.9
	その他	585	5.1
計	11,525	100.0	

※項目は厚生労働省報告例によります。

[磯子区福祉保健課]

1. 子育て ～様々な保育資源を活用した子育て支援サービス～

〈区内の保育施設・幼稚園〉

認可保育所は、保護者が働いていたり、病気などで乳幼児を日中保育出来ない時に保護者に代わって保育する児童福祉施設です。

磯子区には認可保育所として4か所の公立保育所と24か所の民間保育所があります。また認可保育事業として3歳未満児の乳児、幼児を対象とした**家庭的保育事業**（利用定員5人以下で、家庭的保育者の居宅またはその他の場所で、家庭的保育者による保育を行う事業）、**小規模保育事業**（利用定員6人以上19人以下で保育を行う事業）があります。さらに、それ以外のサービスとして、**横浜保育室**（認可外保育施設のうち、施設基準や保育料、保育時間等について横浜市が独自に設けた基準を満たした施設）といった制度もあります。磯子区には家庭的保育事業が3か所、小規模保育事業が4か所、横浜保育室は3か所あります。

幼稚園は満3歳以上の就学前児童を対象に学校教育を提供する、学校としての法的措置をもつ施設です。磯子区には12か所の幼稚園があります

入所状況一覧

	名称	定員(人)	入所者数(人)	
公立	① 滝頭保育園	60	58	
	② 杉田保育園	70	62	
	③ 東滝頭保育園	106	116	
	東滝頭保育園(分園)	18	20	
	④ 洋光台第二保育園	109	122	
	民間	⑤ 杉田幼児園	127	96
		⑥ 森幼児園	80	62
		⑦ 日枝幼児園	80	60
		⑧ 岡村幼児園	110	99
		⑨ 横浜ナーサリー	140	128
⑩ 屏風ヶ浦保育園		90	102	
⑪ 金剛保育園		140	133	
⑫ 汐見台愛育園		75	84	
⑬ つくしんぼ保育園		45	47	
⑭ ベガサスわくわくランド		60	56	
⑮ 洋光台中央福祉保育センター		90	103	
⑯ 新杉田のびのび保育園		120	131	
⑰ 根岸星の子保育園		60	73	
⑱ 原町星の子保育園		45	47	
⑲ アスク新杉田保育園		40	39	
⑳ 洋光台保育園		60	63	
㉑ 太陽の子磯子保育園		81	75	
㉒ 屏風ヶ浦はるかぜ保育園	60	68		
㉓ にじいろ保育園新杉田	80	81		
㉔ にじいろ保育園洋光台	70	71		
㉕ にじいろ保育園磯子	70	71		
㉖ 磯子おひさま保育園	90	83		
㉗ アスク新杉田駅前保育園	60	36		
㉘ やべのファミリールーム	60	24		
	計	2,296	2,210	

小規模保育事業

	名称	定員(人)	入所者数(人)
①	チームナーサリー Big Hug	9	9
②	チームナーサリー Big Hug2	9	9
③	森おひさま保育園	9	8
④	汐見台第二愛育園	19	19

家庭的保育事業

	名称	定員(人)	入所者数(人)
①	岩原保育室	5	5
②	池田保育室	5	5
③	くろかわ保育室	5	4

横浜保育室一覧

	名称	定員(人)	入所者数(人)
①	星の子保育園	46(85)	31(57)
②	マミーベアーズ洋光台	24	19
③	第2ファミリールーム	33(42)	21(31)

※()内は3歳以上も含んだ施設定員

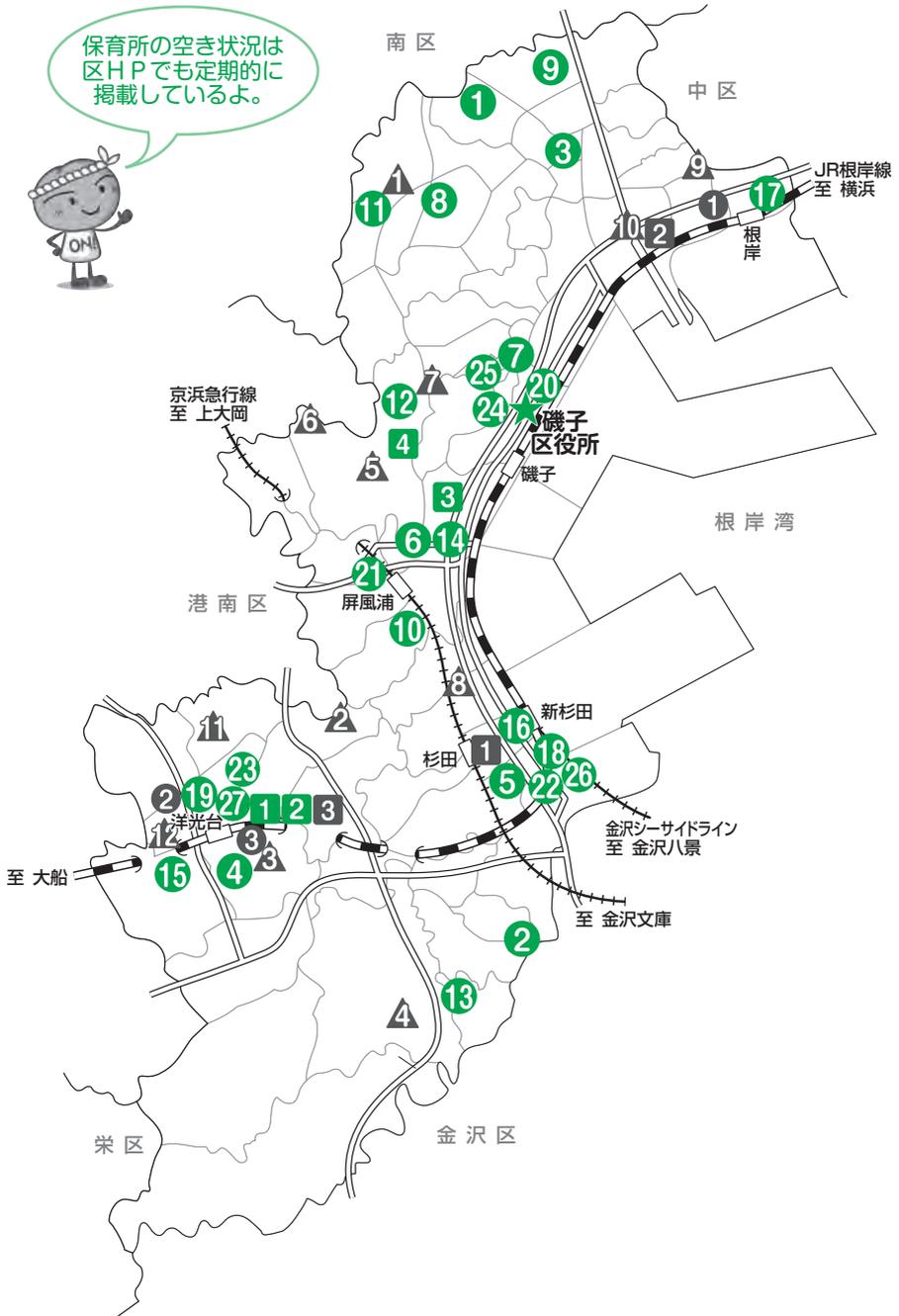
幼稚園の定員・在園児数

	幼稚園名	定員	在園児数
▲1	育美幼稚園	140	159
▲2	岩崎学園附属磯子幼稚園	280	227
▲3	かおり幼稚園	280	161
▲4	上中里幼稚園	280	182
▲5	汐見台中央幼稚園	300	311
▲6	汐見台西幼稚園	280	185
▲7	汐見台東幼稚園	279	328
▲8	中原幼稚園	70	90
▲9	根岸幼稚園	89	105
▲10	八幡橋幼稚園	70	90
▲11	洋光台幼稚園	245	83
▲12	横浜女子短期大学附属幼稚園	210	124

(定員は平成27年4月1日現在、在園児数は平成27年5月1日現在)

※データは全て平成27年4月現在

保育所の空き状況は
区HPでも定期的に
掲載しているよ。



〈母子健康手帳交付数・乳児健診受講者数（磯子区）〉

乳幼児健診では、心身の発達のチェックや疾病異常の早期発見に努めるとともに、保健指導・栄養指導を行っています。また、必要に応じて経過観察によって乳幼児の健康増進にも取り組んでいます。

		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
母子家庭健康手帳交付数		1,363	1,355	1,524
4 か月児	受診者数／対象者数	1,249 / 1,268	1,225 / 1,256	1,260 / 1,237
	受診率 (%)	98.5	97.5	98.2
1 歳 6 か月児	受診者数／対象者数	1,235 / 1,324	1,287 / 1,325	1,259 / 1,247
	受診率 (%)	93.3	97.1	99
3 歳児	受診者数／対象者数	1,244 / 1,324	1,219 / 1,285	1,321 / 1,268
	受診率 (%)	94	94.9	96

コラム7 放課後の居場所づくり

子どもの小学校入学後も引き続き、仕事と育児の両立ができるように、小学生の放課後の居場所の充実を図っています。

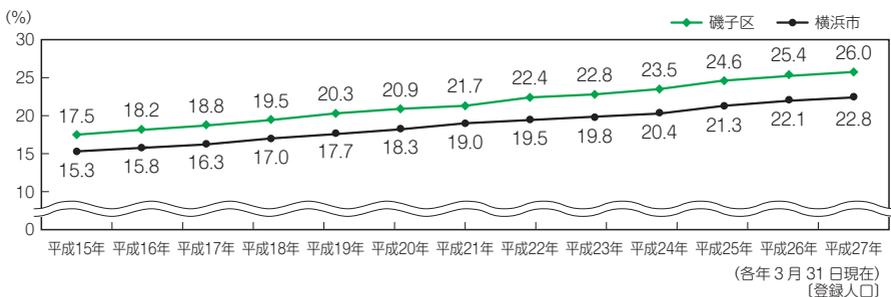
小学生が放課後を楽しく安全に過ごせる居場所として、3つの施設があります。各小学校に設置されている「放課後キッズクラブ（キッズ）」または「はまっ子ふれあいスクール（はまっこ）」と、地域で運営されている「放課後児童クラブ（学童保育）」です。

増加する留守家庭の子どもたちの居場所を充実させるため、平成 31 年度までに、開設時間が 18 時までの「はまっ子」を 19 時まで滞在できる「キッズ」に転換していく予定です。現在、磯子区では、「はまっ子」が 12 校、「キッズ」が 4 校で運営されていますが、平成 28 年度から 2 校、その後も順次転換を図っていきます。

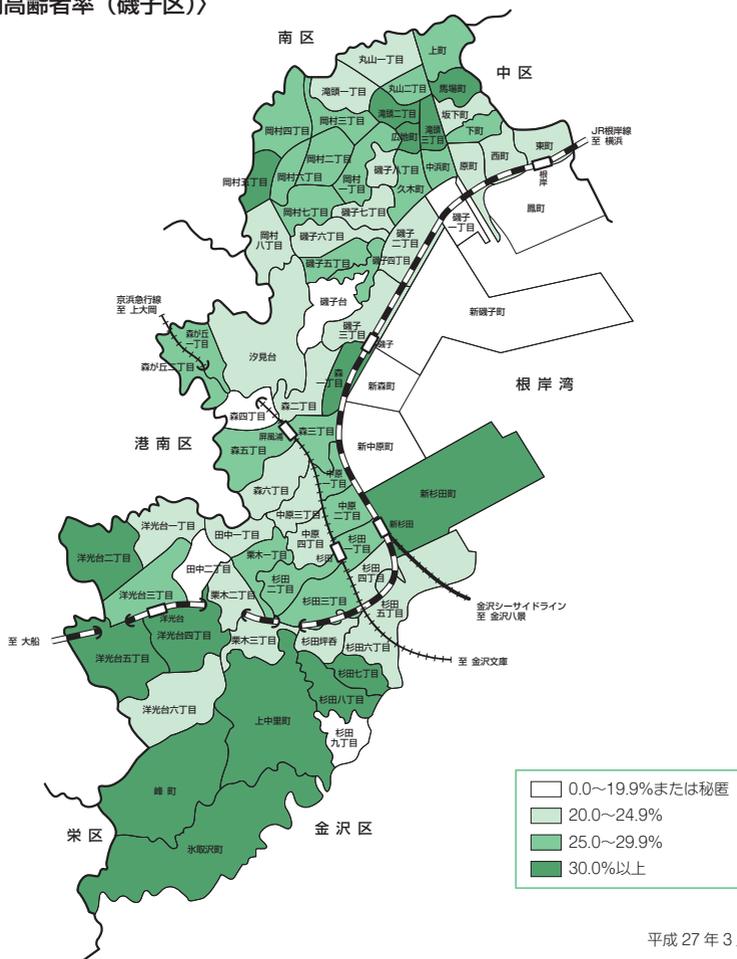
【詳しく知りたい方は】 磯子区役所子ども家庭支援課 電話 045-750-2476
<http://www.city.yokohama.lg.jp/isogo/kodomokatei/kodomo/> FAX 045-750-2540

2. 高齢者

〈高齢化率の推移（横浜市・磯子区）〉



〈町別高齢化率（磯子区）〉

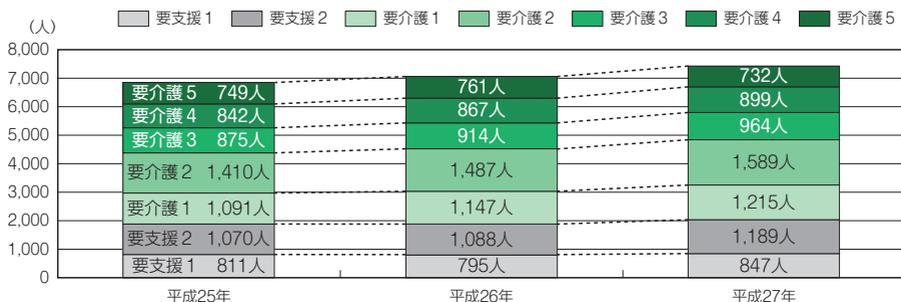


〈要介護（支援）認定者の状況（磯子区）〉 ～認定者数は増加の一途～

高齢者の介護を社会全体で支えていくために設けられたのが介護保険制度です。

介護保険のサービスを利用するためには、区役所や地域包括支援センター（地域ケアプラザ等）で申請を行い、認定を受ける必要があります。

要介護（支援）認定者数は7,435人で、前年同期（7,059人）と比較して増加しています。



各年3月31日現在
（磯子区高齢・障害支援課）

コラム8

エンディングノートについて 磯子区版エンディングノートを書いてみませんか!!

「最後まで自分のことは自分で決めたい」「親族には迷惑をかけたくない」そんな思いをお持ちではありませんか？

そんな思いから平成24年に、磯子区版エンディングノートを作りました。

●エンディングノートとは？？

自分の人生を振り返り、亡くなった時や意思が伝えられなくなった時に大切な人に伝えたい情報や思いを書き記したノートです。

●こんな人におすすめ

- 自分の気持ちを大切な人に伝えておきたい。
- 今までの人生を振り返りたい。
- 最後まで自分らしく生きていきたい。
- 「老い」をちょっと真剣に考えたい。
- 定年となり、第二の人生を考えたい。
- 将来に不安を感じる。

ひとつでもチェックがいたらぜひお試しください！



●入手方法

区役所、区内地域ケアプラザで開催するエンディングノート講演会、各シニアライフ講座等にご参加された方に無償で配布致します。また、区役所や区内地域ケアプラザの窓口でも配布しています。

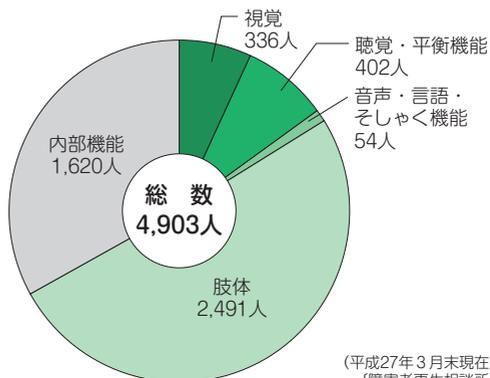
お問い合わせ：磯子区役所 高齢・障害支援課 ☎045-750-2417

3. 障害者（磯子区） ～いずれの手帳所持者も年々微増～

障害のある方に交付する手帳は3種類あります。各手帳をお持ちの方は、障害の種類や程度に応じて在宅生活の支援や外出の支援、手当等各種制度を利用できます。

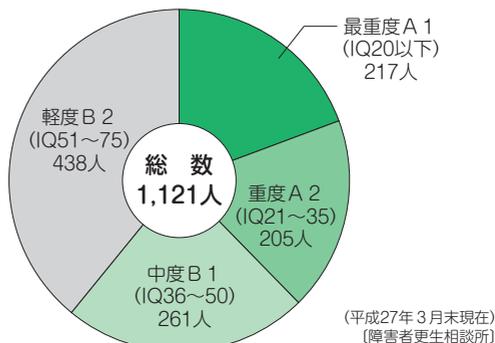
〈身体障害者手帳所持者数〉

手帳の交付対象となるのは、視覚、聴覚、平衡機能、音声・言語・そしゃく機能、肢体、内部機能に永続する障害があり、障害者等級表に該当する方で、障害の程度によって、1級から6級までに区分されます。



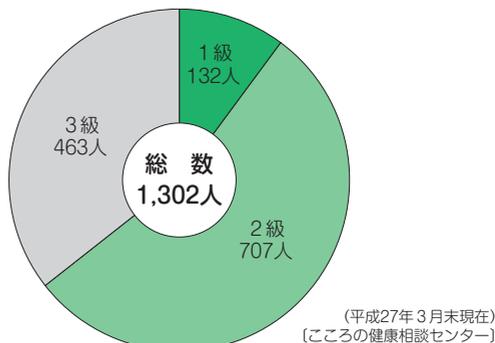
〈愛の手帳（療育手帳）所持者数〉

手帳の交付対象となるのは、児童相談所または障害者更生相談所で知的障害と判定された方で、障害の程度によって4段階に区分されます。磯子区内の愛の手帳所持者は全体で1,121人ですが、そのうち391人（34.9%）が18歳未満です。



〈精神障害者保健福祉手帳所持者数〉

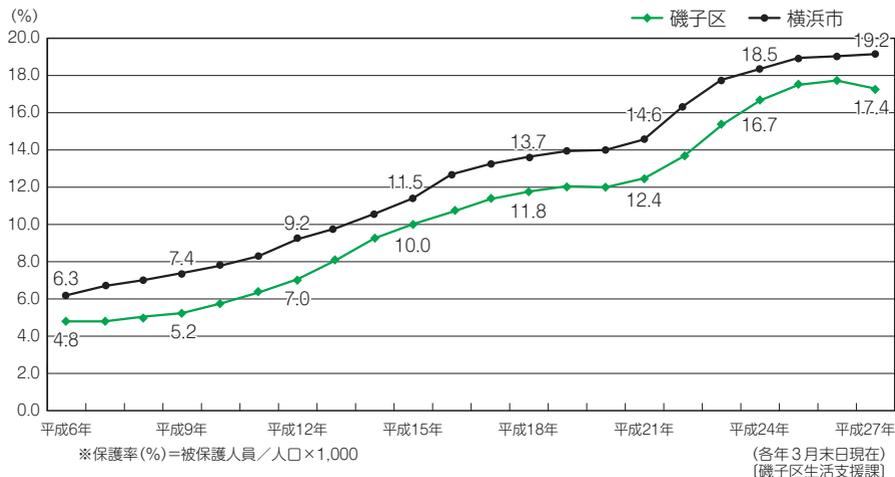
手帳の交付対象となるのは、精神障害のため長期にわたり日常生活又は社会生活への制約がある方で、障害の程度によって重いほうから1級・2級・3級に区分されます。磯子区内の精神障害者保健福祉手帳の所持者は1,302人で、年々増加傾向にあります。



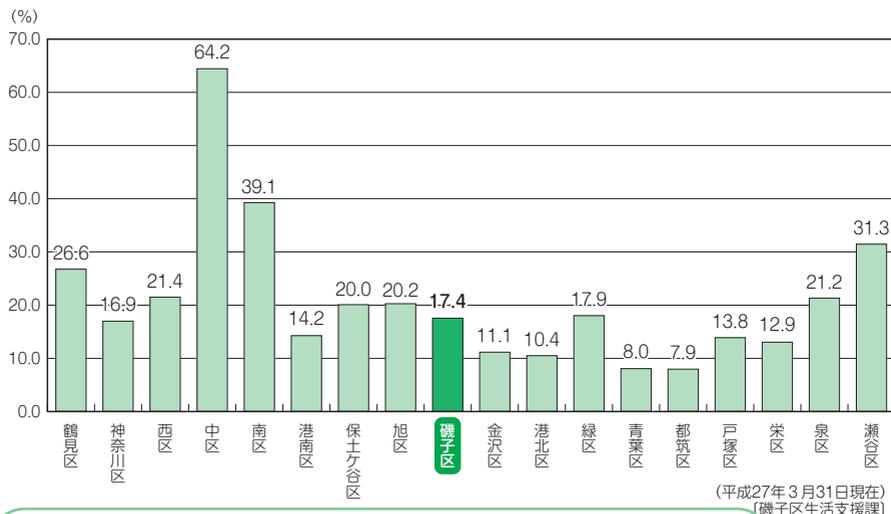
4. 生活保護

〈生活保護率の推移〉

平成 26 年度末の生活保護率（人口 1,000 人当たりの生活保護者数）は、横浜市の平均（19.2%）よりは低いものの、平成元年以降で一番低かった平成 5 年（4.5%）と比較すると約 3.9 倍になっています。



〈区別保護率〉



〈ジョブスポットとの連携〉

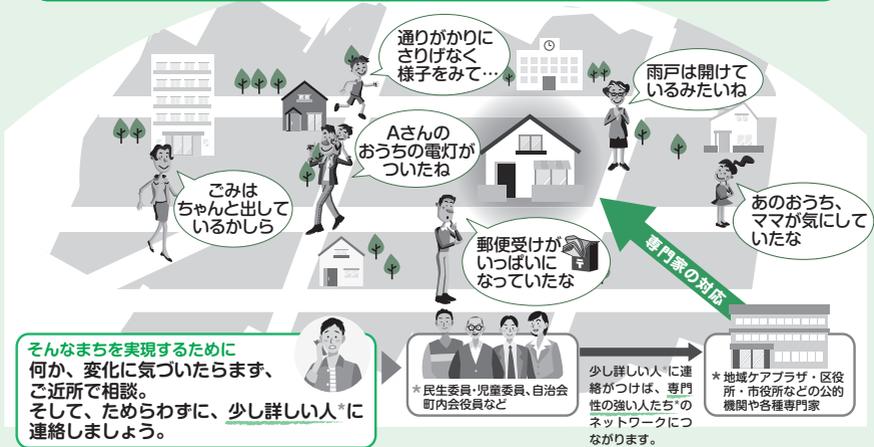
区役所5階の生活支援課に隣接しているハローワークの窓口（ジョブスポット）と連携し、求人情報の速やかな提供や専門職員によるきめ細やかな相談等を行い、生活保護受給者や生活にお困りの方への就労に向けた支援を行っています。



～誰もが幸せに暮らせるまちを目指して～
第2期磯子区地域福祉保健計画
 (スイッチON磯子Ⅱ【28年3月まで】)

第2期磯子区地域福祉保健計画(スイッチON磯子Ⅱ)は地域で支えあえる関係をつくることを目指した計画です。

身近な地域で、さりげなく気配りや見守りが行われているまちイメージ図



第2期計画では、区内全ての地区の皆さんに取り組んでいただきたい2つの共通テーマを設定しました。

共通テーマ1 地域の支えあいの推進

【取組事例】 高齢者など支援を要する方への見守り・訪問

民生委員・児童委員や自治会町内会役員などが、高齢者など支援を要する方のお宅を訪問したり、電話で様子を伺ったりするなど、支えあいの取組を進めています。

共通テーマ2 災害に備えた要援護者の地域でのサポート体制づくりの推進

【取組事例】 救急医療情報キットの活用

万が一に備えて、緊急連絡先や持病等の情報を専用のシートに記入し、自宅の冷蔵庫に保管しておくものです。この配布をきっかけとして、要援護者も含めた世帯状況の把握を進めています。



計画案内役「梅さん」

平成27年10月現在、**第3期計画** (28年4月～) を策定中です！

【詳しく知りたい方は】 横浜市磯子区福祉保健課

電話 045-750-2442 FAX 045-750-2547

<http://www.city.yokohama.lg.jp/isogo/fukuho/unei/>

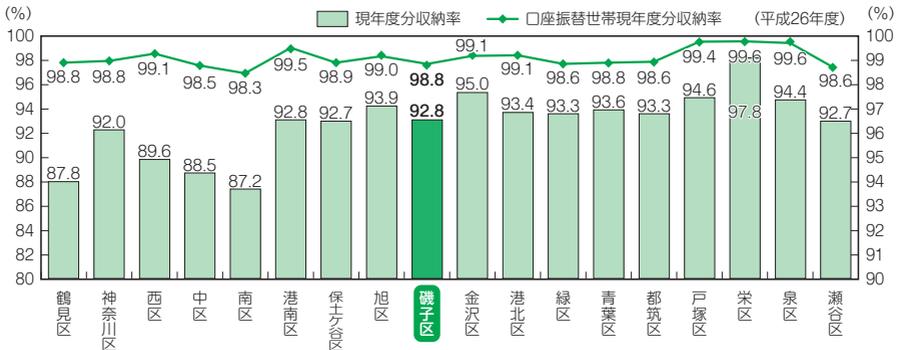
保 険 ・ 年 金

～磯子区の現年度分収納率は前年度比約 1.1 ポイント上昇。前年度を上回る～

(平成 27 年 3 月末現在)

	国民健康保険被験者数 (加入率)	後期高齢者医療制度被保険者数
横浜市	860,303 人 (23.1%)	379,294 人
磯子区	39,759 人 (23.9%)	20,035 人

平成 26 年度の磯子区の現年度分収納率は 18 区中 10 位、口座振替を利用している世帯の収納率は 12 位となっております。全国的に口座振替率の向上が収納率の向上につながる傾向があります。横浜市でも、口座振替世帯の収納率が高い区では、現年度分の収納率も高くなる傾向があり、平成 27 年 4 月から口座振替が原則になりました。



<国民皆保険制度とは?>

日本では、病気やけがをした場合に、その経済的な負担を軽減し、安心して治療が受けられるように、必ずすべての方が何らかの医療保険制度に加入することになっています。これを国民皆保険制度といい、会社等の健康保険(健康保険組合、共済組合、協会けんぽなど)に加入している方、生活保護を受けている方を除き、国民健康保険に加入しなければなりません。



<介護保険制度の動き>

平成27年8月から、65歳以上で一定以上の所得がある方は、利用者負担割合が2割になります。ただし、1か月の利用者負担には上限額がありますので、全員の負担が2倍になるわけではありません。

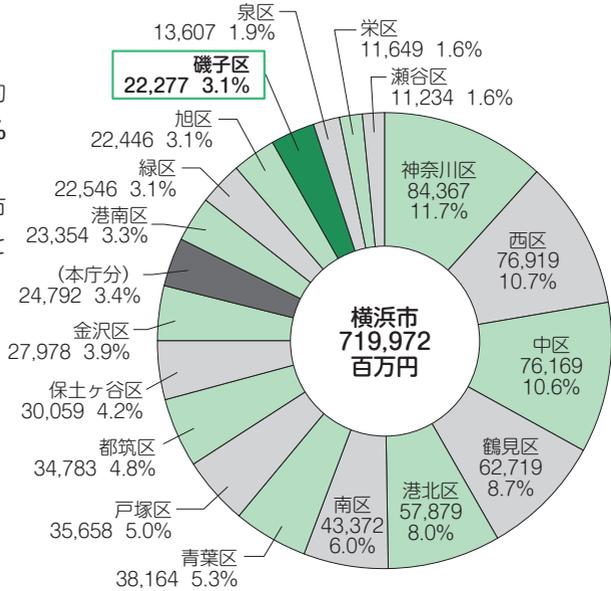
税 金

～市政を支える貴重な財政基盤～
市税のお支払いには便利な「口座振替」をご利用ください

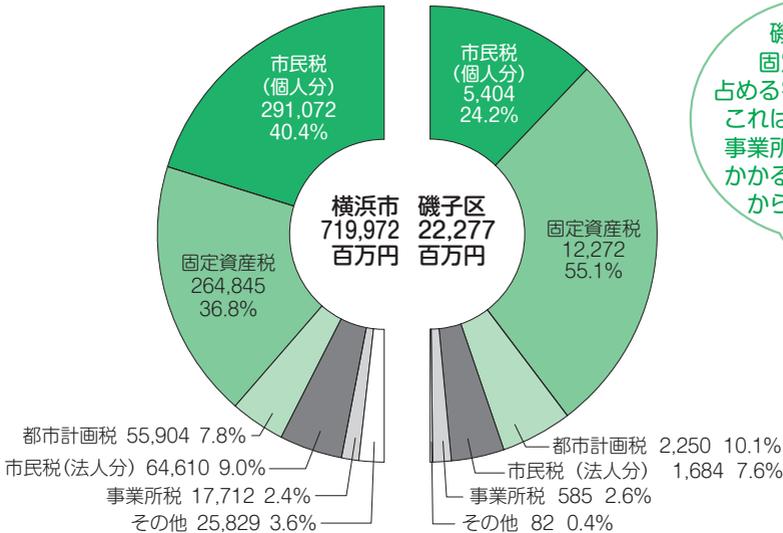
〈市税収入区別割合〉

市税収入は18区中15番目

- ・磯子区の市税収入額は、約**223億円**で市全体の**3.1%**を占めています。
- ・市税収入区別割合は、全市で18区中15番目の規模となっています。



〈市税収入税目別構成比 (横浜市・磯子区)〉



磯子区では
固定資産税の
占める割合が多いね。
これは主に沿岸部の
事業所の償却資産に
かかる納税額が多い
からなんだよ。



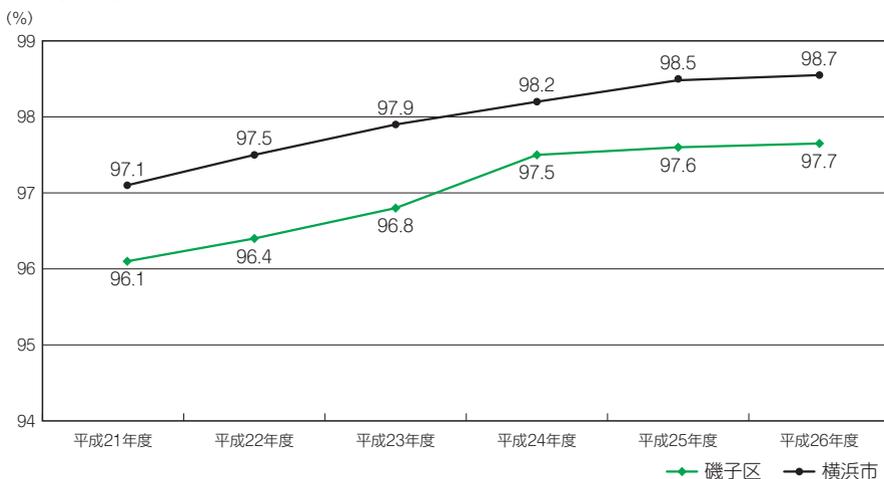
※収入額及び構成比等は小数点以下を四捨五入しているため、必ずしも会計とは一致しません。

(平成26年度)
〔磯子区税務課〕

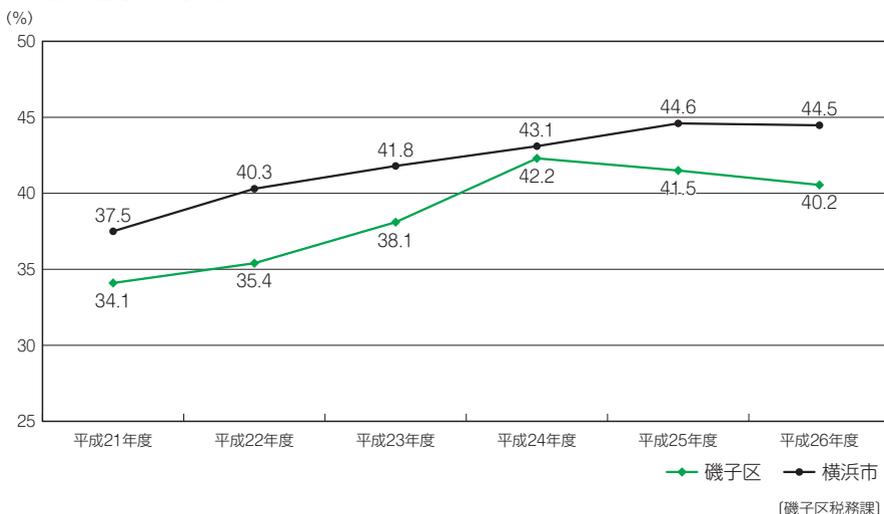
◆市税収入歩合 ～横浜市の市税収入歩合は政令指定都市でトップクラス～

「収入歩合」とは確定した納付すべき額（調定額）に対する、実際に納付された額（収入済額）の割合です。また、前年度以前に課税されたもので課税した年度内に納付されず、翌年度以降に繰り越された税額を「滞納繰越分」といい、磯子区では滞納の解消・防止に向けた取組を行うことで、収入歩合の向上を目指しています。

〈市税収入歩合〉



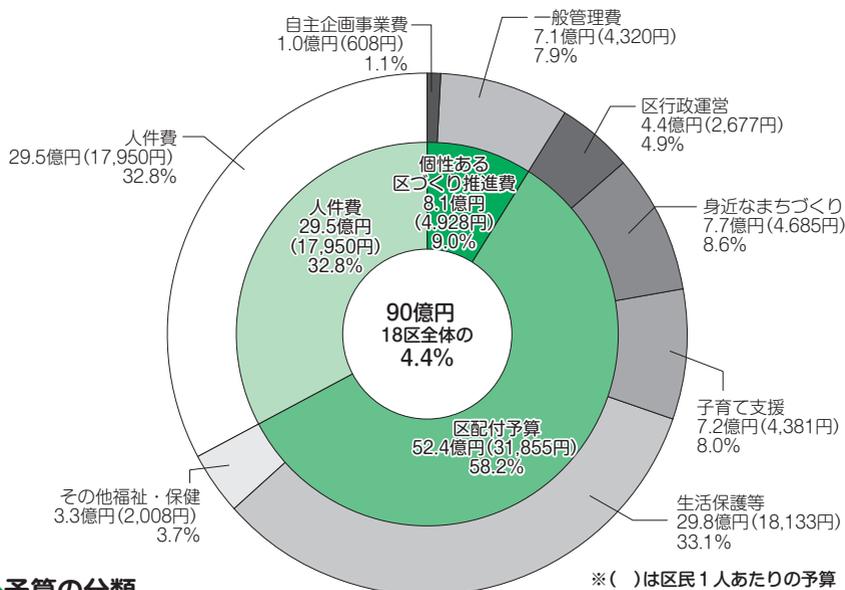
〈滞納繰越分収入歩合〉



磯子区の予算（平成27年度一般会計予算）

平成27年度に磯子区が執行する予算の規模(区の人件費を含む)は、下の円グラフのとおり、約90億円で、18区の予算全体のおよそ4.4%を占めています。

これは、磯子区民16万4,337人(平成27年4月1日現在)の一人あたりに換算すると、約5万4,765円を支出していることになります。



◆予算の分類

区の予算は次のとおり大きく3つに分けることができます。

■「個性ある区づくり推進費」……約8億900万円

磯子区予算のうち9.0%を占めています。この中には、「自主企画事業費」と「一般管理費」があり、区の裁量や創意工夫に基づき自律編成する予算です。

■「区配付予算」……約52億3,900万円

磯子区予算のうち58.2%を占めています。局から予算配付を受け、区が執行する予算です。

■「人件費」……約29億5,000万円

磯子区予算のうち32.8%を占めています。磯子区の職員及び再任用職員の人件費で、退職手当等は除いた試算額です。

<横浜市の財政情報>

「ハマの台所事情」は、予算や財政状況をわかりやすく説明した広報冊子です。磯子区役所広報相談係、横浜市民情報センターなどで配布しています。

知ってほしい
横浜市の財政情報

ハマの台所事情

www.city.yokohama.lg.jp/zaisei/org/zaisei/

磯子区の歴史年表

()内の数は平成24年2月1日現在のものです。

元号	年月日	出来事
昭和2年	10月1日	区制施行により磯子区が誕生。同時に、鶴見区、神奈川区、中区、保土ヶ谷区が誕生
	12月	西根岸町、滝頭町、丸山町、岡村町、磯子町、森町、中原町、杉田町、上中里町、氷取沢町、栗木町、田中町、峰町、矢部野町の14町で発足 磯子町に区役所・磯子警察署が完成
昭和5年	4月1日	湘南電気鉄道(現京浜急行電鉄)の黄金町～浦賀間、金沢八景～逗子間が開通。 森駅(現屏風浦駅)が開業
昭和6年	1月30日	滝頭町(現磯子一丁目)にじんかい処理所が完成
昭和16年	2月1日	軍が杉田町地先5万坪を埋め立てる。また、中根岸町を埋め立て、飛行場を開場
昭和20年	4月15日	滝頭町、原町、中根岸町の一部521戸が空襲で焼失
	5月29日	西根岸上町、西根岸馬場町、滝頭町、丸山町の一部171戸が空襲で焼失
昭和21年	10月7日	区選挙管理委員会を設置
昭和22年	4月1日	町内会の行政事務が区に引き継がれる
	4月1日	学校教育法が施行され、新学制が始まる。磯子、杉田、根岸、滝頭、浜の5つの国民学校が小学校となる(現在16校)
	5月5日	根岸中学校、浜中学校が開校(現在8校)
昭和23年	3月7日	警察制度の改革により、横浜市磯子警察署となる(昭30.7.1神奈川県磯子警察署となる)
	5月15日	磯子区から金沢区が分離・独立
昭和25年	5月25日	岡村公園が開園
昭和26年	4月1日	区社会福祉協議会結成
昭和30年	1月	磯子区役所庁舎の大改築が完了
	4月1日	市電の八幡橋～間門間が開通(昭47.3.31市電全廃)
昭和31年	8月3日	杉田貝塚の発掘を開始
昭和32年	11月16日	区制施行30周年記念並びに磯子消防署・磯子公会堂新築落成の祝典を挙行
昭和34年	5月23日	根岸線の建設工事に着工
昭和36年	7月22日	三殿台埋蔵文化財調査委員会が発掘調査を開始(昭41.4.2国の史跡に指定)
昭和37年	4月1日	県立磯子工業高等学校が開校(現在5校)
昭和38年	5月25日	汐見台団地の入居を開始
昭和39年	5月3日	埋立地内の産業道路の全線が開通
昭和40年	7月1日	横浜プールセンター(マンモスプール)を原町に開設
昭和41年	7月19日	南部下水処理場が完成(平17.4.1「南部水再生センター」に名称変更)
昭和42年	6月10日	磯子区総合庁舎の落成式を挙行(磯子三丁目)

元号 年 月 日	出 来 事
昭和43年 4月 1日	衛生研究所が滝頭に完成
昭和44年 5月13日	円海山周辺を近郊緑地特別保存地区に指定
昭和45年 3月17日 6月 1日	根岸線の磯子～洋光台間の営業を開始 洋光台団地の入居を開始
昭和48年 8月25日	市電保存館が開館
昭和49年10月 1日 10月 5日	南部児童相談所を洋光台に開設 磯子センター(磯子地区センター、喜楽荘、磯子図書館)が開館(平11.11図書館は磯子区総合庁舎に移転)
昭和50年 5月 9日	第1回磯子区民会議を開催
昭和51年 6月24日	県道横浜逗子線(笹下釜利谷道路)が開通
昭和52年10月 1日	磯子区制50周年記念祝典を挙行
昭和56年 2月26日	横浜市南部地域シルバー人材センターが開所(平2. 4「シルバー人材センター磯子事務所」に名称変更)
昭和58年 5月 1日 10月29日	いそご海づり場が根岸湾の埋立地である新磯子町の最先端に完成(平14.10.1「磯子海づり施設」に名称変更) 区のシンボルマークを制定
昭和59年 1月18日 5月 4日	環境事業局磯子輸送事務所が開所(平17. 4「資源循環局磯子輸送事務所」に名称変更) 横浜こども科学館が開館(平20. 4. 1「はまぎん こども宇宙科学館」の愛称へ)
昭和60年 8月 1日	市南部地域療育センターが開所
昭和61年 3月	都市計画道路環状2号線(笹下地区)が完成
昭和62年 2月15日 10月 1日 10月 6日	磯子スポーツセンターが開館 区制施行60周年を記念して区の木「梅」、区の花「コスモス」を制定 久良岐能舞台が開館
平成元年 7月 5日	金沢シーサイドラインが開通
平成 5年 9月 4日	洋光台駅前公園こどもログハウスが開館
平成 6年 4月 1日 4月19日 11月 8日	根岸在宅支援サービスセンターが開所(平7. 1「根岸地域ケアプラザ」に名称変更) 根岸地区センターが開館(現在4か所) 磯子区生涯学習支援センターが開所(平21. 3.25から「いそご区民活動支援センター」)
平成 8年 8月 1日	新杉田駅前に行政サービスコーナー、地域ケアプラザ、通所授産施設「ぼこ・あ・ぼこ」の複合施設を開設
平成 9年 9月 2日 10月25日	洋光台地域ケアプラザが開所 区制70周年記念式典を挙行。区の木・区の花のデザインマーク、区のイメージソング「みんなの！SOGO」を制定
平成11年 4月14日 7月14日	環状3号線(南側区間)が開通 国道357号線(新杉田町～新磯子町)が開通

元号 年 月 日

出 来 事

平成11年 8月 1日 10月18日 11月15日	脳血管医療センターが万治病院跡地に開院、併せて老人保健施設が開所 磯子土木事務所が磯子三丁目に移転 磯子区総合庁舎(区役所、公会堂、図書館)が改築され、業務を開始
平成12年 4月 1日 8月 1日	磯子第二ポンプ場の供用を開始 磯子地域ケアセンターが開所(平15. 4. 1から「磯子地域ケアプラザ」)
平成13年 2月15日 10月22日	磯子区福祉保健活動拠点が開所(平21.12.13「こすもす広場」に愛称決定) 高速湾岸線の杉田～三溪園間が開通
平成14年 1月 1日 9月 1日	磯子福祉保健センターが開所 横浜市総合防災訓練を実施(石川島播磨重工業内グラウンド)
平成15年 2月 1日	根岸なつかし公園が開園
平成16年 3月 1日 5月15日	滝頭地域ケアプラザが開所 磯子区青少年図書館を転換し滝頭コミュニティハウスが開館(現在7か所)
平成17年 1月 4日 1月16日 2月 5日 3月28日	いそご地域活動ホーム「いぶき」が開所 JR 洋光台駅近くに「洋光台防犯活動本部」が開所(防犯活動拠点は現在10か所) 磯子区民文化センター「杉田劇場」が開館 環状2号線屏風ヶ浦バイパスが開通
平成18年11月 1日	屏風ヶ浦地域ケアプラザ、生活支援センターが開所
平成19年 5月14日 9月29・30日	磯子・海の見える公園が開園 区制80周年記念事業メインイベントを挙行
平成20年11月 1日	よこはま南部ユースプラザが開所
平成21年 3月25日	いそご区民活動支援センターが開所
平成22年 1月19日	磯子区地域子育て支援拠点「いそピヨ」グラウンドオープン(体験利用は平成21年11月27日より開始)
平成23年 4月 1日 9月 1日 10月 3日	上笹下地域ケアプラザ開所(現在7か所) 区の Mascot キャラクター「いそっぴ」を制定 たきがしら会館の市民利用開始 水道局磯子・金沢地域サービスセンターが磯子三丁目に移転
平成25年 5月15日 7月	氷取沢小学校跡地公園が開園 横浜市電保存館 開館40周年リニューアルオープン
平成26年 3月31日	国道357号線(中区千鳥町～磯子区新磯子町)が開通
平成27年 7月 5日	シーサイドライン開業25周年

イベント情報については、
区HPをチェック
してみてね!!



※140周年は式典日より記載

町別の面積・世帯数・人口のデータ

町名	面積 (ヘクタール)	世帯数	人口			人口密度 (1km ² 当たり)	高齢者 人口 (65歳以上)	高齢者 人口 (75歳以上)	高齢化率
			男(人)	女(人)	総数(人)				
東町	15.9	1,147	1,079	1,226	2,305	14,496.9	574	218	24.9
西町	14.8	1,312	1,200	1,369	2,569	17,358.1	628	322	24.4
鳳町	57.5	0	0	0	0	0	0	0	0
原町	15.4	708	677	656	1,333	8,655.8	284	124	21.3
下町	9.4	625	560	578	1,138	12,106.4	318	169	27.9
坂下町	9.4	566	600	581	1,181	12,563.8	275	121	23.3
馬場町	11.6	645	629	620	1,249	10,767.2	381	184	30.5
上町	18.6	641	637	687	1,324	7,118.3	332	155	25.1
丸山一丁目	22.4	1,979	2,173	2,161	4,334	19,348.2	884	369	20.4
丸山二丁目	10.9	810	817	785	1,602	14,697.2	443	207	27.7
滝頭一丁目	18.7	1,137	1,266	1,222	2,488	13,304.8	565	254	22.7
滝頭二丁目	9.1	730	707	749	1,456	16,000.0	474	286	32.6
滝頭三丁目	11.2	671	606	667	1,273	11,366.1	388	193	30.5
中浜町	9.6	677	666	633	1,299	13,531.3	384	182	29.6
岡村一丁目	18.5	1,039	1,106	1,126	2,232	12,064.9	638	307	28.6
岡村二丁目	17.9	451	504	524	1,028	5,743.0	284	146	27.6
岡村三丁目	15.3	1,230	1,390	1,387	2,777	18,150.3	693	336	25.0
岡村四丁目	27.0	1,249	1,366	1,419	2,785	10,314.8	735	353	26.4
岡村五丁目	12.3	894	881	938	1,819	14,788.6	567	283	31.2
岡村六丁目	11.7	534	617	615	1,232	10,529.9	313	131	25.4
岡村七丁目	17.0	850	971	1,022	1,993	11,723.5	593	266	29.8
岡村八丁目	22.2	943	1,082	1,199	2,281	10,274.8	528	245	23.1
広地町	6.5	551	540	587	1,127	17,338.5	359	190	31.9
久木町	14.5	1,184	1,218	1,187	2,405	16,586.2	614	293	25.5
磯子一丁目	15.4	X	X	X	X	X	X	X	X
磯子二丁目	25.9	2,298	2,272	2,224	4,496	17,359.1	972	428	21.6
磯子三丁目	25.5	2,433	2,228	2,324	4,552	17,851.0	1,082	474	23.8
磯子四丁目	8.9	415	403	428	831	9,337.1	229	97	27.6
磯子五丁目	13.2	571	674	713	1,387	10,507.6	411	133	29.6
磯子六丁目	18.1	985	1,194	1,228	2,422	13,381.2	598	276	24.7
磯子七丁目	15.2	716	833	887	1,720	11,315.8	377	158	21.9
磯子八丁目	8.0	527	594	623	1,217	15,212.5	299	144	24.6
新磯子町	135.9	X	X	X	X	X	X	X	X
汐見台1丁目	70.4	1,045	1,229	1,153	2,382	10,623.6	413	183	17.3
汐見台2丁目		1,664	2,099	1,822	3,921		430	207	11.0
汐見台3丁目		1,111	1,297	1,253	2,550		532	241	20.9
森一丁目	14.5	2,995	2,572	3,076	5,648	38,951.7	1,941	934	34.4
森二丁目	21.6	1,040	1,028	1,028	2,056	9,518.5	436	179	21.2

町名	面積 (ヘクタール)	世帯数	人口			人口密度 (1㎢当たり)	高齢者 人口 (65歳以上)	高齢者 人口 (75歳以上)	高齢化率
			男(人)	女(人)	総数(人)				
森三丁目	17.7	1,443	1,291	1,337	2,628	14,847.5	777	349	29.6
森四丁目	16.3	938	1,132	1,130	2,262	13,877.3	361	164	16.0
森五丁目	26.8	847	851	912	1,763	6,578.4	453	212	25.7
森六丁目	23.9	1,233	1,340	1,405	2,745	11,485.4	674	358	24.6
森が丘一丁目	12.1	680	736	759	1,495	12,355.4	442	243	29.6
森が丘二丁目	15.3	812	862	950	1,812	11,843.1	527	290	29.1
新森町	21.7	0	0	0	0	0	0	0	0
中原一丁目	9.8	1,171	949	935	1,884	19,224.5	543	245	28.8
中原二丁目	13.3	1,005	913	900	1,813	13,631.6	483	225	26.6
中原三丁目	14.5	993	1,146	1,131	2,277	15,703.4	497	229	21.8
中原四丁目	16.2	1,108	1,151	1,158	2,309	14,253.1	553	269	23.9
新中原町	43.7	0	0	0	0	0	0	0	0
杉田一丁目	11.7	881	826	909	1,735	14,829.1	471	214	27.1
杉田二丁目	12.6	1,115	1,189	1,276	2,465	19,563.5	672	302	27.3
杉田三丁目	31.5	1,687	1,771	1,745	3,516	11,161.9	898	397	25.5
杉田四丁目	12.7	1,267	1,215	1,102	2,317	18,244.1	513	225	22.1
杉田五丁目	44.0	1,387	1,463	1,415	2,878	6,540.9	678	336	23.6
杉田六丁目	17.9	1,056	1,275	1,206	2,481	13,860.3	555	240	22.4
杉田七丁目	14.5	868	942	982	1,924	13,269.0	737	309	38.3
杉田八丁目	21.8	1,131	1,269	1,365	2,634	12,082.6	869	525	33.0
杉田九丁目	13.6	592	806	813	1,619	11,904.4	296	153	18.3
新杉田町	102.0	231	176	177	353	346.1	89	42	42.0
栗木一丁目	15.9	897	1,009	1,009	2,018	12,691.8	575	288	28.5
栗木二丁目	19.3	884	1,035	1,055	2,090	10,829.0	469	175	22.4
栗木三丁目	16.9	851	1,044	1,054	2,098	12,414.2	491	230	23.4
田中一丁目	14.5	723	863	887	1,750	12,069.0	361	175	20.6
田中二丁目	16.0	936	1,093	1,060	2,153	13,456.3	390	190	18.1
上中里町	95.9	1,869	2,001	2,049	4,050	4,223.1	1,324	525	32.7
氷取沢町	115.3	1,354	1,511	1,590	3,101	2,689.5	1,021	336	32.9
峰町	80.7	184	230	203	433	536.6	130	67	30.0
洋光台一丁目	25.5	1,108	1,259	1,320	2,579	10,113.7	522	310	20.2
洋光台二丁目	31.9	2,173	1,970	2,189	4,159	13,037.6	1,663	811	40.0
洋光台三丁目	33.3	2,208	2,137	2,169	4,306	12,930.9	1,111	575	25.8
洋光台四丁目	34.9	1,853	1,800	1,907	3,707	10,621.8	1,243	737	33.5
洋光台五丁目	40.5	3,022	2,904	3,336	6,240	15,407.4	2,240	1,096	35.9
洋光台六丁目	43.1	1,672	1,893	1,955	3,848	8,928.1	799	402	20.8
磯子台	20.7	1,283	1,450	1,621	3,071	14,835.7	549	284	17.9
杉田坪呑	14.0	665	839	889	1,728	12,342.9	365	121	21.1
合計	1,902.0	78,545	82,085	84,630	166,715	8,765.2	43,348	20,450	26.0

[平成27年3月末現在の住民基本台帳記載人口と外国人登録人口の合計]

統計調査

統計調査の結果は、国や地方公共団体の行政施策の基礎資料として活用されています。また、企業や学校などの教材や研究資料としても幅広く利用されています。

〈主な基幹統計調査〉

「統計法」に基づき国や地方公共団体が作成する統計のうち重要なものについて、総務大臣が指定したものを基幹統計といい、基幹統計を作成するための調査を基幹統計調査といいます。

調査名	所管省庁	周期	次回期日
学校基礎調査	文部科学省	毎年	平成28年5月1日
経済センサス活動調査	総務省、経済産業省	5年	平成28年6月1日
就業構造基本調査	総務省	5年	平成29年10月1日
工業統計調査	経済産業省	毎年(※)	平成29年12月31日
商業統計調査	経済産業省	5年	平成30年6月1日
住宅・土地統計調査	総務省	5年	平成30年10月1日
漁業センサス	農林水産省	5年	平成30年11月1日
農林業センサス	農林水産省	5年	平成31年2月1日
経済センサス基礎調査	総務省	5年	平成31年7月1日
全国消費実態調査	総務省	5年	平成31年9月～11月
国勢調査	総務省	5年	平成32年10月1日

※…経済センサス活動調査を実施する年度は経済センサスに統合。

横浜市ホームページ内の「横浜市統計ポータルサイト」では横浜市の最新の人口・世帯数や、主要な統計情報を提供しています。是非ご活用ください。

アドレス <http://www.city.yokohama.lg.jp/ex/stat/>

モバイル版はこちら <http://m.city.yokohama.lg.jp/ex/stat/>

コラム10 国勢調査とは

国勢調査は、「我が国の人口・世帯の実態を明らかにすること」を目的として行われる最も重要な統計調査です。集められた統計は客観的なデータに基づき、国や地方公共団体が公正な施策を立案するための基礎資料として活用されます。

20回目を迎える平成27年度国勢調査では、従来の回答方法に加えてパソコンやスマートフォンから回答を行う「オンライン回答」が出来るようになりました。

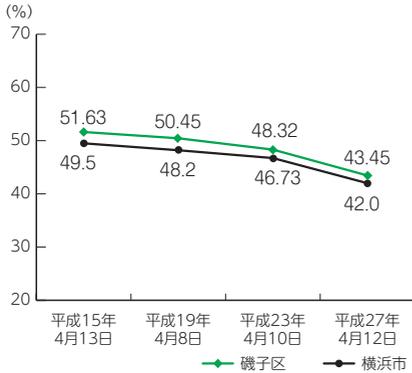


総務省統計局イメージキャラクター
センサスくん

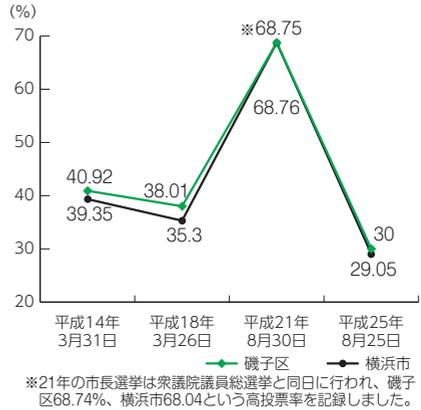
選 挙

◆各選挙の投票率～政治参加のバロメーター「投票率」は国政選挙と地方選挙で大きな差に～各選挙の投票率をみると、投票率は近年共通して低下傾向にあります。また、国政選挙(衆議院議員総選挙・参議院議員通常選挙)と地方選挙(統一地方選挙・市長選挙)では投票率に顕著な差があり、どの選挙も低下傾向にありつつも、国政選挙は50%～60%台で、地方選挙では30%～50%(※21年を除く)で推移しており、地方選挙の投票率の低さが目立ちます。

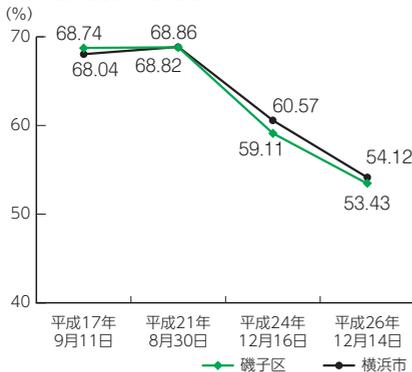
〈統一地方選挙(数値は市議会議員選挙のもの)〉



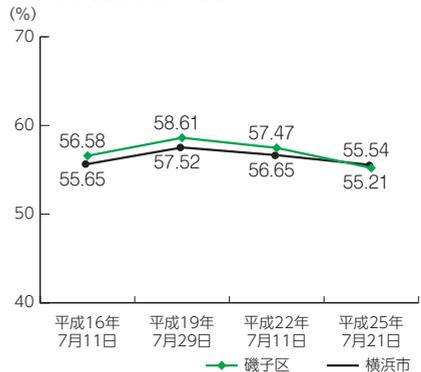
〈市長選挙〉



〈衆議院議員総選挙〉



〈参議院議員通常選挙〉



磯子区は、地域ごとに全36投票所があります。各選挙ごとに定められた選挙日前に投票できる期日前投票所も、区内に2か所(区役所区民ホール・はまぎんこども宇宙科学館)あります。(平成27年統一地方選挙時)

◇衆議院議員総選挙(平成26年12月14日執行)及び統一地方選挙(平成27年4月12日執行)

<区別投票率:選挙区>

磯子区の投票率は、衆議院議員総選挙で53.4%(12位)と市内の平均を下回り、一方統一地方選挙(数値は市議会議員選挙のもの)では43.5%(8位)と市内の平均を上回る結果となりました。

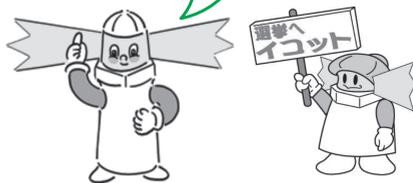
区	投票率(%)			
	衆院選	順位	統一選 (数値は市議のもの)	順位
鶴見区	50.1	18	39.8	15
神奈川区	51.4	16	39.4	16
西区	52.7	14	36.8	18
中区	53.4	12	40.4	12
南区	50.9	17	41.9	10
港南区	56.0	4	44.3	6
保土ヶ谷区	55.2	6	41.8	11
旭区	55.2	7	44.5	5
磯子区	53.4	12	43.5	8
金沢区	57.0	3	45.7	1
港北区	54.1	10	40.0	13
緑区	54.7	8	44.0	7
青葉区	57.8	2	40.0	14
都筑区	53.7	11	38.5	17
戸塚区	54.3	9	42.8	9
栄区	58.5	1	45.2	3
泉区	55.9	5	44.9	4
瀬谷区	52.4	15	45.5	2
横浜市計	54.1		42.0	

<18歳選挙権について>

公職選挙法が改正され、2016年に行われる参議院議員通常選挙からは18歳以上の人が投票できるようになりました。

磯子区では約2,800人が新たな有権者として選挙に参加できます。

家族で政治について話す機会を設けたり、期日前投票を利用して、できるだけ多くの人に投票に来てほしいな。

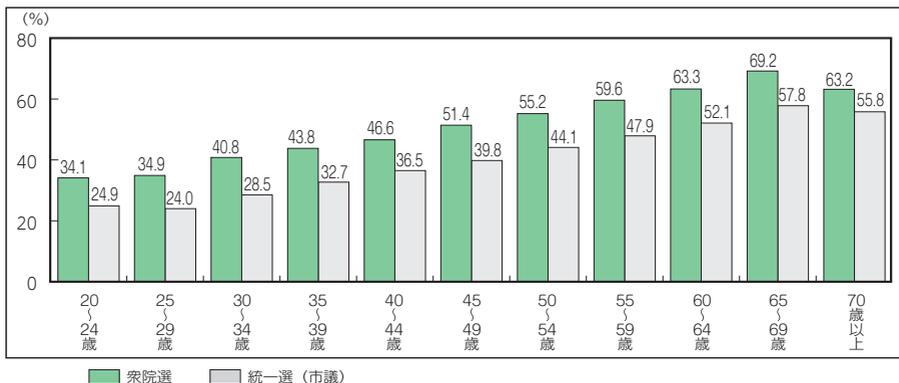


横浜市選挙管理委員会マスコット
イコットちゃん & イコットJr.

<年齢別投票率(磯子区)> ~若年層の投票率が低い状況が続く~

衆議院議員総選挙、地方統一選挙とも20代の投票率が低いのが目立ちます。

このような傾向を受け、磯子区選挙管理委員会では、「せんぎょフォーラム」「磯子まつりでの啓発」「映画会・講演会の実施」などにより、若年層の投票率向上を呼びかけています。



4



■アクセス

〒235-0016
磯子区磯子3-5-1
磯子駅西口(JR)
徒歩5分/有料@あり

■ホームページ

■携帯版

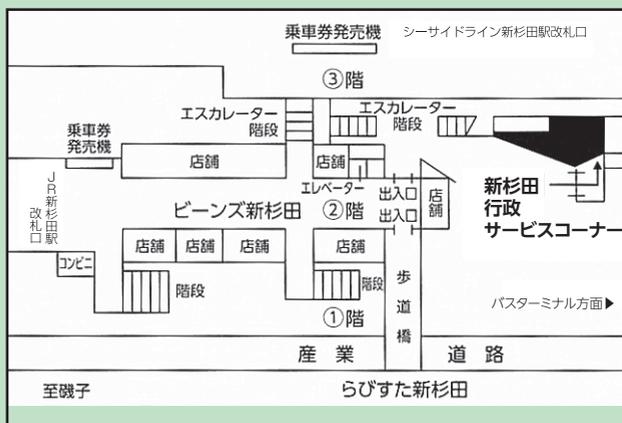
<http://m.city.yokohama.lg.jp/is/>



【新杉田行政サービスコーナーのご案内】

区役所の業務時間外でも住民票の写しや印鑑登録証明書、戸籍全部事項証明書(謄本)などの証明書の発行を行っています。証明書の種類や受付日時によってはその場でお渡しできないこともありますので、事前にご確認ください。

TEL : 773-2701



平成27年10月発行

発行元 横浜市磯子区総務部総務課統計選挙係

〒235-0016

横浜市磯子区磯子三丁目5番1号

TEL 045-750-2316~7

FAX 045-750-2530

E-mail : is-toukei@city.yokohama.lg.jp

HP : <http://www.city.yokohama.lg.jp/isogo/somu/senkyo/toukei/>

印刷 ポートサイド印刷

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。